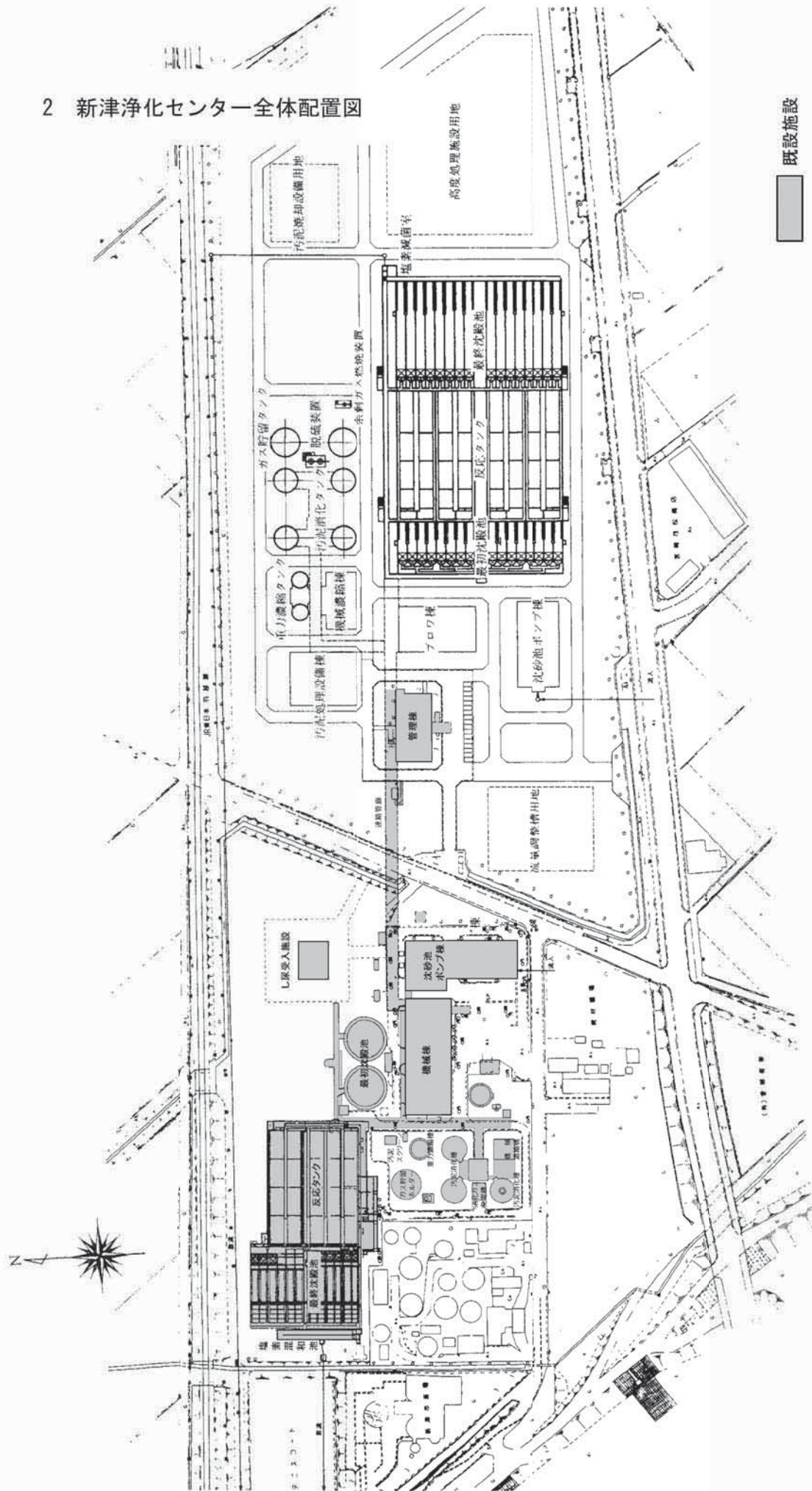


Ⅲ 新津处理区



2 新津浄化センター全体配置図



3 処理設備フローシート

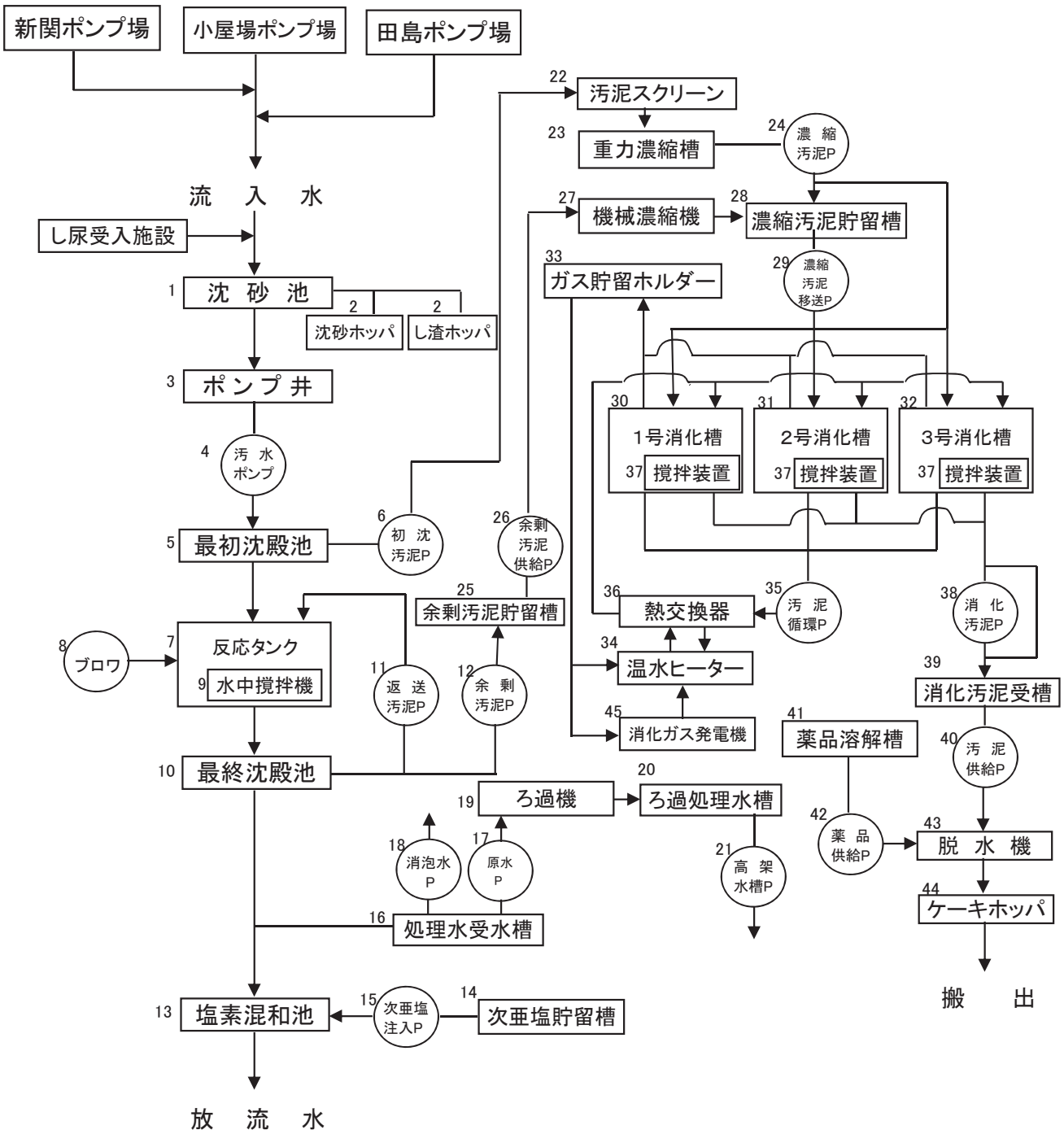
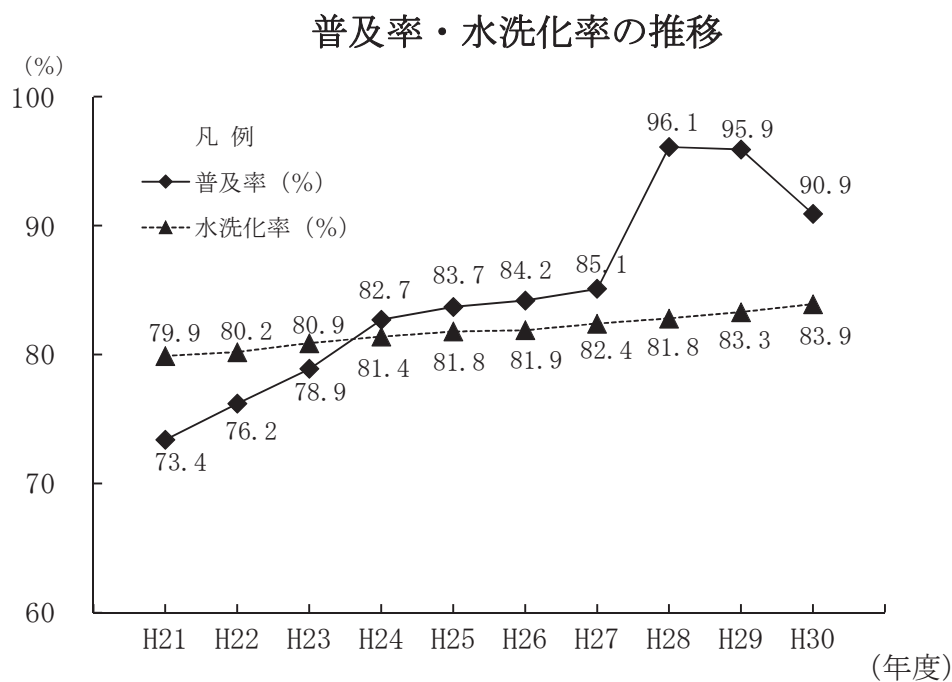
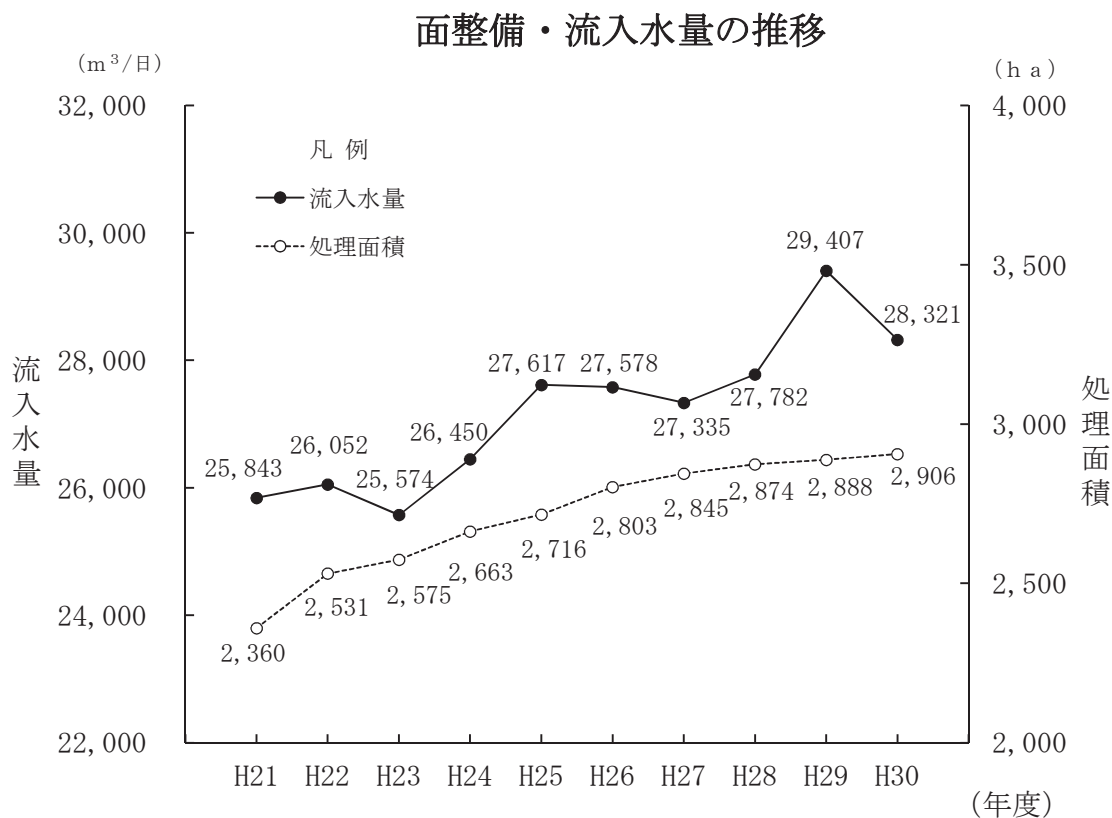


表-1 主要設備の概要

番号	名 称	仕 様	台 数
し尿 受入 施設	破砕ポンプ	破砕機付 $\phi 125 \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 5.0\text{m} \times 5.5\text{kW}$	2台
	圧送ポンプ	一軸ネジ式ポンプ $\phi 100 \times 0.68\text{m}^3/\text{分} \times 20.0\text{m} \times 7.5\text{kW}$	2台
	循環ポンプ	無閉塞横軸ポンプ $\phi 100 \times 0.8\text{m}^3/\text{分} \times 5.0\text{m} \times 3.7\text{kW}$	2台
1	沈砂池	W2.8m×L13m×D0.513m(1池19m ³)	2池
2	沈砂・し渣ホッパ	角形床支持式 容量5m ³	各1基
3	ポンプ井	W14.7m×L2.0m	1池
4	汚水ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ $\phi 300 \times 10\text{m}^3/\text{分} \times 14.5\text{m} \times 45\text{kW}$ 立軸斜流渦巻ポンプ $\phi 450 \times 22\text{m}^3/\text{分} \times 19.0\text{m} \times 110\text{kW}$	2台 2台
5	最初沈殿池	$\phi 20.2\text{m} \times \text{D}2.5\text{m}$ (1池 801m ³)	2池
6	初沈汚泥ポンプ	1.0m ³ /分×9m×5.5kW	2台
7	反応タンク	W8.5m×L59m×D5.0m (1池2,508m ³) W8.7m×L59m×D5.2m (1池2,628m ³)	3池 2池
8	ブロワ	高速軸浮上式ターボブロワ 55m ³ /分×56kPa(5,710mmAq)×100kVA 高速軸浮上式ターボブロワ 55m ³ /分×56kPa(5,710mmAq)×100kVA 多段ターボブロワ 50m ³ /分×5,700mmAq×75kW	1台 1台 1台
9	水中攪拌機	1. 2. 3池1槽目 4.0m ³ /分×5.5kW 4池1槽目 6.4m ³ /分×7.5kW 4池2. 4槽目 11.8m ³ /分×15kW 4池3槽目 8.0m ³ /分×11kW 5池1槽目 6.8m ³ /分×7.5kW	3台 1台 2台 1台 1台
10	最終沈殿池	W8.5m×L36m×D3.65m (1池1,117m ³) W12.75m×L36m×D3.65m (1池1,675m ³)	3池 2池
11	返送汚泥ポンプ	4.0m ³ /分×6.0m×11kW 1.0m ³ /分×6.0m×3.7kW 5.2m ³ /分×10m×22kW	4台 2台 2台
12	余剰汚泥ポンプ	1.0m ³ /分×6.5m×3.7kW 1.0m ³ /分×6.0m×3.7kW	2台 2台
13	塩素混和池	W2.4m×L40m×D2.1m×2列1水路 (1水路403m ³)	1池
14	次亜塩貯留槽	$\phi 2.2\text{m} \times \text{H}2.8\text{m}$ (有効 8m ³)	2槽
15	次亜塩注入ポンプ	0.016~0.5L/分×0.2Mpa×0.4kW	2台
16	処理水受水槽	W1.5m×L11.0m×H3.6m	1槽
17	原水ポンプ	1.0m ³ /分×21m×7.5kW	3台
18	消泡水ポンプ	1.0m ³ /分×25m×7.5kW 2.0m ³ /分×33m×18.5kW	1台 1台
19	ろ過機	浮上ろ材ろ過器 処理量1,000m ³ /日・基、速度1,000m/日	2基
20	ろ過処理水槽	W4.2m×L5.5m×D4.5m (103m ³)	2槽
21	高架水槽送水ポンプ	2.1m ³ /分×30m×18.5kW	2台
22	汚泥スクリーン	処理水量1.0m ³ /分 スクリーン目幅2.5mm	1基
23	重力濃縮槽	$\phi 9.7\text{m} \times \text{D}3.0\text{m}$ (222m ³)	1槽
24	濃縮汚泥ポンプ	1.0m ³ /分×17m×11kW	2台
25	余剰汚泥貯留槽	W2.5m×L6.0m×D4.7m (70m ³)	1槽
26	余剰汚泥供給ポンプ	0.63m ³ /分×20m×11kW	2台
27	機械濃縮機	常圧浮上濃縮機 150Kg・DS/時、浮上面積7.2m ²	1基
28	濃縮汚泥貯留槽	W2.0m×L6.3m×D4.0m (50m ³)	1槽
29	濃縮汚泥移送ポンプ	0.42m ³ /分×20m×11kW	2台
30	1号消化槽	$\phi 14.4\text{m} \times \text{D}10.0\text{m}$ (1,629m ³)	1槽
31	2号消化槽	$\phi 14.4\text{m} \times \text{D}9.0\text{m}$ (1,466m ³)	1槽
32	3号消化槽	$\phi 11.4\text{m} \times \text{D}11.4\text{m}$ (1,520m ³)	1槽
33	ガス貯留ホルダー	$\phi 14.53\text{m} \times 15.29\text{m}$ (1,500m ³)	1基
34	温水ヒーター	炉筒煙管式 伝熱面積17.5m ² 480,000Kcal/時	2基
35	汚泥循環ポンプ	0.4m ³ /分×10m×2.2kW	3台
36	熱交換器	スパイラル式 160,000Kcal/時、伝熱面積11m ² スパイラル式 168,000Kcal/時、伝熱面積11m ²	2基 1基
37	消化槽機械攪拌装置	ドラフトチューブ付スクルー型 15m ³ /分×5.5kW	3台
38	消化汚泥ポンプ	1.0m ³ /分×10m×5.5kW	2台
39	消化汚泥受槽	$\phi 11.4\text{m} \times \text{D}3\text{m}$ (306m ³)	1槽
40	汚泥供給ポンプ	0.17m ³ /分×15m×3.7kW 0.20m ³ /分×15m×5.5kW 0.33m ³ /分×20m×11kW	2台 2台 3台
41	薬品溶解槽	$\phi 2.0\text{m} \times \text{H}2.0\text{m}$ (4.9m ³)	4槽
42	薬品供給ポンプ	25L/分×12m×0.75kW 55L/分×20m×1.5kW	2台 3台
43	脱水機	ベルトプレス形 70Kg・DS/㎡・時×1.5m×1.5kW 70Kg・DS/㎡・時×2.0m×2.2kW 70Kg・DS/㎡・時×3.0m×3.7kW	1台 1台 2台
44	ケーキホッパ	2.8m□×H3.5m(20m ³)	2基
45	消化ガス発電機	ガスエンジン機関 50kW AC400V	4台
新関ポンプ場汚水ポンプ		$\phi 400 \times 16\text{m}^3/\text{分} \times 8.8\text{m} \times 37\text{kW}$ $\phi 300 \times 9.1\text{m}^3/\text{分} \times 7.5\text{m} \times 22\text{kW}$ $\phi 150 \times 2.5\text{m}^3/\text{分} \times 11.0\text{m} \times 11\text{kW}$	1台 1台 1台
小屋場ポンプ場汚水ポンプ		$\phi 150 \times 3.4\text{m}^3/\text{分} \times 15.1\text{m} \times 18.5\text{kW}$	3台
田島ポンプ場汚水ポンプ		$\phi 200 \times 3.67\text{m}^3/\text{分} \times 12.0\text{m} \times 15\text{kW}$	3台

4 面整備と流入水量及び普及率等の推移

処理能力は全体計画44,300 m³/日に対し37,500m³/日(84.7%)である。
 処理区域面積は全体計画3,567.0haに対して2,906.2ha(81.5%)である。
 平成30年度の年間流入水量は10,337,318m³であり、日平均水量は28,321m³で前年度比で3.7%の減少となった。市別(日平均)に見ると、新潟市秋葉区が4.1%減、五泉市が2.8%減であった普及率は5.0%低下し90.9%、水洗化率は0.6%上昇し83.9%となった。



※平成29年度より普及率算定に使用する区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

表-2-1 月別市町村流入水量

市町村	H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計
新潟市秋葉区	583,540	598,143	559,534	580,207	575,448	615,379	599,403	575,070	655,864	641,047	569,174	598,219	7,151,028
五泉市	253,930	262,260	251,631	262,852	288,212	277,517	266,510	251,372	277,376	285,903	258,448	270,279	3,186,290
合計	837,470	860,403	811,165	843,059	843,660	892,896	865,913	826,442	933,240	926,950	827,622	868,498	10,337,318

表-2-2 月別尿受入量

市町村	H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計
新潟市秋葉区	659,205	612,315	725,380	685,135	617,125	485,790	506,535	538,690	419,385	358,640	409,355	471,715	6,489,270

(単位：k L)

表-3-1 年度別市町村流入水量

市町村	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
新潟市秋葉区	6,410,524	6,435,643	6,262,327	6,587,838	6,987,627	7,081,429	6,915,190	7,051,051	7,454,557	7,151,028
五泉市	3,022,001	3,073,233	3,097,732	3,066,304	3,092,744	2,984,630	3,089,586	3,089,480	3,278,849	3,186,290
合計	9,432,525	9,508,876	9,360,059	9,654,142	10,080,371	10,066,059	10,004,776	10,140,531	10,733,406	10,337,318

表-3-2 年度別尿受入量

市町村	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
新潟市秋葉区	10,803,255	10,090,400	9,214,440	9,140,275	8,851,265	8,312,870	7,757,050	7,516,110	6,760,330	6,489,270

(単位：k L)

表-4 年度別流入水量・処理面積・人口・普及率等

項目	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
流入水量(m ³ /日)	25,843	26,052	25,574	26,450	27,617	27,578	27,335	27,782	29,407	28,321
処理面積(ha)	2,360	2,531	2,575	2,663	2,716	2,803	2,845	2,874	2,888	2,906
A 全体計画区域内人口(人)	134,138	133,493	132,662	126,310	125,324	124,450	123,783	109,742	110,005	115,837
B 処理人口 (人)	98,524	101,665	103,039	104,449	104,885	104,844	105,296	105,463	105,500	105,304
C 水洗化人口 (人)	78,709	81,506	83,358	84,995	85,831	85,845	86,742	87,320	87,829	88,370
B/A 普及率 (%)	73.4	76.2	78.9	82.7	83.7	84.2	85.1	96.1	95.9	90.9
C/B 水洗化率(%)	79.9	80.2	80.9	81.4	81.8	81.9	82.4	82.8	83.3	83.9

※Aについて平成29年度より計画区域内人口を全体計画区域内人口に統一した

5 水処理・汚泥処理状況

(1) 水質管理状況

昭和56年6月1日に旧新津市公共下水道の処理場として供用開始し、36年が経過した。

処理能力は日最大で37,500m³/日を有しており、平成30年度の日平均水量は28,321m³/日、前年度比3.7%減であった。日最大流入水量は9月1日の37,491m³であり、当日の降水量は32.0mm。前日の降水量は51.0mmであった。

し尿受け入れ量は6,489kL/年と、流入水に対しての割合は0.06%であり、水処理に大きな影響はなかった。

放流水質の年平均値はpH7.2、SS 3mg/L、BOD 4.1mg/L、大腸菌群数 6.6×10 個/cm³以下と良好に処理された。

反応タンク設備は、1～3系及び5系が超微細型散気筒方式で、上流側1槽目に水中攪拌機、2～4槽目に超微細型散気筒が設置されている。また、4系は全槽水中攪拌機方式である。返送汚泥管は1～3系と、4、5系とに分かれており、反応タンクからの流出水は水路に隔壁を入れて分離している。

初沈は前年度更新工事のため2池のうち1池が使用できなかったが、今年度は年度をとおして2池使用することができたため反応タンクに掛かる負荷を軽減することができた。

反応タンクは前年度から引き続き5池使用としていたが、7月以降2月までは散気装置の点検等のため、適宜使用する池を切り替えて4池使用とした。反応タンクへの散気は年度当初1槽目を嫌気とした嫌気・好気法としていたが、使用池を減らしたことによる曝気時間の減少を補うために全層好気に変更した。しかし、活性汚泥のSVIが上昇して終沈での汚泥界面が上昇したため嫌気・好気法に戻した。

終沈は年度をとおして全池を使用した。

水処理は硝化抑制運転を基本としているが、初沈更新工事に伴う反応タンクへの流入負荷の増加に対応するためMLSSを上げていたことや、初沈工事終了後の反応タンクへの流入負荷の減少等から春先以降、硝化が進行するようになった。この硝化傾向は水温が低下する11月まで続いた。当処理場は新潟県流域下水道の他処理場に比べBODの計画放流水質が低く計画されている(BOD計画放流水質:10mg/L、他処理場は15mg/L)ことから、硝化傾向にあった期間は硝化による放流水のBOD上昇抑制対策として塩素混和池では次亜塩素酸ナトリウムの注入量を増やして対応した。

(2) 汚泥管理状況

ア 濃縮工程について

汚泥の濃縮は初沈汚泥は重力濃縮槽で、余剰汚泥は機械濃縮機で濃縮する分離濃縮を年度をとおして行った。

重力濃縮では、汚泥界面の測定により引き抜き量の調整を行っている。固形物負荷は前年度と同様であったが、滞留時間が若干短くなったこともあり引抜汚泥濃度は年間平均で3.2%で、前年度より0.2%低下したものの汚泥界面の上昇による越流はなく濃縮は良好に行われた。

機械濃縮は、ほぼ24時間/日の運転を行っている。高分子凝集剤注入率は0.41%であり、前年度に比べ0.06%低下したが、濃縮汚泥濃度も年平均で4.3%であり、前年度から0.2%低下したが濃縮は良好に行われた。

イ 消化工程について

消化槽は現在1～3号の3槽を有しており、消化槽の温度は中温消化帯での管理を行った。

消化槽への汚泥投入は、重力濃縮汚泥と機械濃縮汚泥を、濃縮汚泥貯留槽で混合してから投入しており、消化日数は、年平均32日で前年度より1日長くなった。

消化ガスの発生も昨年度に比べて増加しており、ガス発生倍率は2ポイント増加の17倍であった。消化汚泥は前年度に比べて若干濃度が低下し、有機分が上昇しているものの、pHやアルカリ度、また揮発性有機酸に大きな差はなく汚泥消化は良好に行われた。

ウ 脱水工程について

脱水機はベルトプレス脱水機で、合計4台を有している。ベルト幅2mのNo. 1号とベルト幅1.5mのNo. 2号、ベルト幅3mのNo. 3号、No. 4号を組み合わせで運転しており、処理量の多い3, 4号を中心に組み合わせで運転しているが、設備の老朽化が著しく度々故障に悩まされ、脱水時間の延長による対応を余儀なくされた。

供給汚泥濃度は前年度より0.3%低い1.6%であり、高分子凝集剤の注入率は前年度より0.4%高い2.5%となった。

年間を通じて各号機とも供給汚泥量を落として運転し(平均ろ過速度約42kg/m・時)、含水率の安定を目指した。年平均の含水率は79.4%で、前年度より0.1%低下した。

汚泥搬出量は4,189.68tであったが、これとは別に11月から12月にかけて脱水機更新に係る機種選定試験を行っており86.37tの脱水ケーキが発生している。

搬出された汚泥のうち3,689.86tは建設資材として、残りの499.82tはコンポストとして全量有効利用された。

表-5 水处理状況 1

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
流入水	流入水量 (m ³)	837,470	860,403	811,165	843,059	843,660	892,896
	日平均流入水量 (m ³ /日)	27,916	27,755	27,039	27,195	27,215	29,763
	し尿受入量 (kL)	659.205	612.315	725.380	685.135	617.125	485.790
	晴天時	流入水量 (m ³)	524,032	440,929	567,291	676,819	260,826
		平均 (m ³ /日)	27,581	27,558	27,014	27,073	28,981
		最大 (m ³ /日)	29,462	28,712	28,726	28,713	31,523
		最小 (m ³ /日)	25,921	26,500	25,516	25,722	26,380
	雨天時	流入水量 (m ³)	313,438	419,474	243,874	166,240	396,443
		平均 (m ³ /日)	28,494	27,965	27,097	27,707	30,099
		最大 (m ³ /日)	32,763	33,943	28,557	29,209	36,155
		最小 (m ³ /日)	26,795	25,647	25,706	26,438	27,125
	気温 (°C)		13.8	18.7	23.1	30.3	28.9
	降水量 (mm)		132.0	136.5	54.0	33.5	219.5
			233.5				
沈砂池	ポンプ揚水量 (m ³)	891,742	917,133	870,322	888,951	870,218	918,775
	場内返流量 (m ³)	54,272	56,730	59,157	45,892	26,558	25,879
	沈砂池流速 (m/秒)	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11	0.12
	流出水質	水温 (°C)	17.3	20.0	22.3	25.0	26.5
		透視度 (度)	5	5	4	4	5
		BOD (mg/L)	170	170	170	180	140
		COD (mg/L)	99	100	110	120	92
		SS (mg/L)	170	190	200	200	170
		pH	7.0	7.1	7.1	7.1	7.1
		大腸菌群数 (個/cm ³)	7.8×10 ⁴	1.2×10 ⁵	2.2×10 ⁵	3.1×10 ⁵	2.0×10 ⁵
最初沈殿池	初沈流入水量 (m ³)	891,742	917,133	870,322	888,951	870,218	918,775
	沈殿時間 (時)	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	46	48	45	46	45	48
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	234	241	229	234	229	241
	流出水質	水温 (°C)	17.2	19.7	21.8	24.5	26.0
		透視度 (度)	6	6	6	6	6
		BOD (mg/L)	110	110	110	110	96
		COD (mg/L)	75	73	77	77	71
		SS (mg/L)	70	68	76	76	59
		pH	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3
		大腸菌群数 (個/cm ³)	9.4×10 ⁴	1.2×10 ⁵	3.1×10 ⁵	2.4×10 ⁵	3.1×10 ⁵
	初沈汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	14,400	14,880	14,320	14,881	14,880
		日平均引抜量 (m ³ /日)	480	480	477	480	479
		濃度 (%)	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7
		DS (t)	91	113	109	112	81
		有機分 (%)	91.6	84.0	87.0	84.3	88.4

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
865,913	826,442	933,240	926,950	827,622	868,498	10,337,318	—	10,733,406
27,933	27,548	30,105	29,902	29,558	28,016	—	28,321	29,407
506.535	538.690	419.385	358.640	409.355	471.715	6,489.270	—	6,730.330
438,176	329,898	202,005	383,679	345,795	443,940	5,060,607	—	5,000,488
27,386	27,492	28,858	29,514	28,816	27,746	—	27,654	28,412
29,710	29,150	31,088	33,971	30,871	29,554	33,971	—	38,977
25,268	25,988	27,057	27,079	25,338	26,050	25,034	—	25,377
427,737	496,544	731,235	543,271	481,827	424,558	5,276,711	—	5,732,918
28,516	27,586	30,468	30,182	30,114	28,304	—	28,993	30,333
32,261	30,217	33,852	33,323	34,748	29,877	37,491	—	49,508
26,445	25,787	27,637	27,576	27,861	26,262	25,647	—	25,127
17.8	11.3	4.5	2.6	4.9	8.5	—	15.6	13.6
143.0	103.0	231.0	169.0	78.5	89.5	1,623.0	135.3	2,151.5
901,607	890,499	969,078	961,425	872,295	912,832	10,864,877	905,406	12,456,014
35,694	64,057	35,838	34,475	44,673	44,334	527,559	43,963	1,722,608
0.12	0.12	0.13	0.12	0.13	0.12	—	0.12	0.22
23.5	21.2	18.2	15.4	14.8	16.0	—	20.5	19.4
5	5	5	5	5	5	—	5	5
150	150	160	160	160	160	—	160	150
95	100	98	98	100	95	—	100	96
160	190	190	180	230	160	—	190	140
7.0	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	—	7.1	7.2
2.4×10^{-5}	1.5×10^{-5}	7.5×10^{-4}	4.2×10^{-4}	4.1×10^{-4}	7.4×10^{-4}	—	2.1×10^{-5}	1.7×10^{-5}
901,607	890,499	969,078	961,425	872,295	912,832	10,864,877	905,406	12,456,014
1.3	1.3	1.2	1.2	1.3	1.3	—	1.3	0.6
47	46	50	50	45	47	—	47	76
237	234	255	253	229	240	—	238	532
23.3	21.1	18.4	15.6	14.9	16.0	—	20.3	19.4
6	6	7	6	6	6	—	6	5
99	100	95	120	120	130	—	110	130
72	72	68	75	75	79	—	74	88
74	67	62	81	81	82	—	73	122
7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	—	7.3	7.2
2.5×10^{-5}	1.3×10^{-5}	9.9×10^{-4}	6.4×10^{-4}	9.3×10^{-4}	1.1×10^{-5}	—	2.4×10^{-5}	1.7×10^{-5}
14,840	14,160	14,593	14,876	13,441	14,751	174,382	14,532	134,272
479	472	471	480	480	476	—	478	367
0.5	0.8	0.9	0.6	1.0	0.5	—	0.7	0.8
78	110	125	96	131	72	1,225	102	1,091
86.1	84.9	87.8	89.5	88.9	91.6	—	87.4	88.5

表-5 水処理状況 2

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月	
目								
反 応 タ ン ク	反応タンク流入水量 (m ³)	877,342	902,253	856,002	874,070	855,338	904,415	
	水温 (℃)	17.5	20.2	22.4	25.0	26.5	25.1	
	pH	7.0	6.9	7.0	7.1	7.0	6.9	
	MLDO (mg/L)	2.6	1.9	1.3	1.0	2.1	2.0	
	MLSS (mg/L)	1,100	1,000	900	1,000	1,200	1,100	
	MLVSS (%)	80.9	79.9	81.4	82.3	80.5	80.4	
	SVI	180	170	220	210	240	250	
	BOD-SS負荷(kgBOD/kgSS・日)	0.23	0.26	0.28	0.27	0.22	0.27	
	BOD-容積負荷(kgBOD/m ³ ・日)	0.26	0.26	0.25	0.27	0.26	0.30	
	汚泥日令 (日)	6.7	6.3	5.4	5.3	7.4	4.4	
	SRT (日)	3.9	3.6	3.6	3.8	4.3	4.3	
	返送汚泥量 (m ³)	347,228	325,406	281,751	288,864	285,076	302,501	
	返送汚泥濃度 (%)	0.34	0.34	0.31	0.34	0.35	0.32	
	返送汚泥率 (%)	40	36	33	33	33	33	
	曝気時間 (時)	10.3	10.3	10.5	9.7	8.8	8.0	
	総風量 (千Nm ³)	4,012	4,787	3,536	4,142	4,407	4,294	
	反応タンク吹込量 (千Nm ³)	3,972	4,739	3,501	4,101	4,364	4,251	
	空気倍率 (倍)	4.5	5.3	4.1	4.7	5.1	4.7	
最 終 沈 殿 池	終沈流入水量 (m ³)	877,342	902,253	856,002	874,070	855,338	904,415	
	沈殿時間 (時)	5.5	5.5	5.6	5.7	5.8	5.3	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	16	16	16	15	15	16	
	越流堰負荷 (m ³ /m・日)	55	54	53	53	52	56	
	PAC注入量 (kg)	0	0	0	0	0	0	
	流出水質	水温 (℃)	17.3	20.0	22.3	25.0	26.4	25.1
		透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
		BOD (mg/L)	5.7	18	7.7	9.2	6.4	17
		ATU-BOD (mg/L)	3.7	4.7	4.1	6.8	3.6	5.0
		COD (mg/L)	14	16	14	16	14	14
		SS (mg/L)	2	3	3	5	3	3
		pH	7.2	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3
		大腸菌群数 (個/cm ³)	9.3×10 ⁻²	2.8×10 ⁻³	2.3×10 ⁻³	7.5×10 ⁻³	2.9×10 ⁻³	6.9×10 ⁻³
	余剰汚泥	引抜汚泥量 (m ³)	31,001	31,453	29,939	26,108	23,911	23,371
		日平均引抜量 (m ³ /日)	1,033	1,015	998	842	771	779
		濃度 (%)	0.34	0.34	0.31	0.34	0.35	0.32
		DS (t)	105	106	92	90	85	74
		有機分 (%)	78.2	76.9	76.7	78.0	77.6	76.2
塩 素 混 和 池 ・ 放 流 水 質	放流量 (m ³)	837,470	860,403	811,165	843,059	843,660	892,896	
	日平均放流量 (m ³ /日)	27,916	27,755	27,039	27,195	27,215	29,763	
	次亜塩注入量 (kg)	6,984	7,310	8,439	8,773	8,821	9,293	
	次亜塩注入率 (mg/L)	1.0	1.0	1.2	1.2	1.3	1.2	
	混和時間 (分)	21	21	21	21	21	19	
	放流水質	水温 (℃)	17.3	20.0	22.3	25.0	26.4	25.1
		透視度 (度)	>50	>50	>50	>50	>50	>50
		BOD (mg/L)	2.8	6.0	3.9	5.8	4.7	5.4
		除去率 (%)	98	96	98	97	97	96
		ATU-BOD (mg/L)	2.0	2.1	1.7	4.4	2.4	2.8
		COD (mg/L)	13	15	14	15	14	13
		除去率 (%)	87	85	87	88	87	86
		SS (mg/L)	2	2	2	4	3	3
		除去率 (%)	99	99	99	98	98	98
		pH	7.2	7.1	7.2	7.3	7.2	7.1
		残留塩素 (mg/L)	0.5	0.4	0.6	0.4	0.4	0.5
		大腸菌群数 (個/cm ³)	3.9×10 ⁻²	4.2×10 ⁻²	2.4×10 ⁻²	3.0×10 ⁻²	1.2×10 ⁻²	2.7×10 ⁻²

*測定回数は、BODが51回、大腸菌群数が51回、COD、SS、pHがそれぞれ244回

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
886,767	876,339	954,485	946,549	858,854	898,081	10,690,495	890,875	12,321,742
23.4	21.2	18.2	15.7	15.3	16.4	—	20.6	20.0
6.9	7.0	7.0	6.9	6.9	7.0	—	7.0	7.0
1.1	1.4	1.4	1.7	1.2	1.7	—	1.6	1.5
1,300	1,300	1,500	1,700	1,800	1,500	—	1,300	1,400
82.4	81.1	81.4	82.7	82.8	82.0	—	81.5	81.8
330	200	210	260	280	210	—	230	170
0.22	0.22	0.19	0.21	0.25	0.20	—	0.23	0.26
0.28	0.29	0.29	0.35	0.36	0.30	—	0.29	0.36
6.2	6.7	7.9	6.9	7.5	6.3	—	6.0	3.4
5.4	3.8	5.3	5.9	6.0	5.6	—	4.1	3.0
416,104	350,878	328,358	324,016	395,920	388,946	4,035,048	336,254	4,944,278
0.31	0.35	0.43	0.53	0.49	0.39	—	0.37	0.41
47	40	34	34	46	43	—	38	40
8.5	8.3	7.9	7.9	8.1	10.4	—	9.1	8.9
4,035	3,063	3,150	2,956	2,815	3,412	44,608	3,717	46,992
3,995	3,033	3,119	2,927	2,787	3,378	44,166	3,681	46,527
4.5	3.5	3.3	3.1	3.2	3.8	—	4.1	3.8
886,767	876,339	954,485	946,549	858,854	898,081	10,690,495	890,875	12,321,742
5.6	5.5	5.2	5.3	5.2	5.6	—	5.5	4.8
16	16	17	17	17	16	—	16	18
53	55	58	57	57	54	—	55	63
1,852	0	0	0	0	0	1,852	154	16,746
23.3	20.9	18.0	15.3	14.7	15.9	—	20.4	19.7
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	>50
16	4.5	4.6	4.9	4.7	3.8	—	8.6	5.4
4.3	2.5	3.7	4.4	4.3	3.3	—	4.1	3.4
13	13	13	14	13	13	—	14	13
6	2	3	5	5	3	—	4	4
7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.2	—	7.3	7.2
4.2×10^3	6.5×10^3	1.1×10^3	4.2×10^2	5.2×10^2	1.1×10^3	—	1.2×10^3	1.2×10^3
22,394	29,808	20,055	16,159	17,041	25,966	297,206	24,767	400,579
722	994	647	521	609	838	—	814	1,097
0.31	0.35	0.43	0.53	0.49	0.39	—	0.37	0.41
70	103	85	86	83	101	1,079	90	1,598
78.5	78.2	79.3	80.9	79.8	79.5	—	78.3	78.5
865,913	826,442	933,240	926,950	827,622	868,498	10,337,318	—	10,733,406
27,933	27,548	30,105	29,902	29,558	28,016	—	28,321	29,407
9,005	8,488	8,599	7,704	6,886	7,266	97,568	8,131	95,962
1.2	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	—	1.1	1.1
21	21	19	19	20	21	—	21	20
23.3	20.9	18.0	15.3	14.7	15.9	—	20.4	19.6
>50	>50	>50	>50	>50	>50	—	>50	>50
4.4	2.2	3.2	4.1	3.9	2.6	—	4.1	3.1
97	99	98	97	98	98	—	97	98
2.0	1.5	2.8	3.6	3.4	2.0	—	2.6	2.5
13	13	13	13	13	13	—	14	13
86	87	87	87	87	86	—	87	87
5	2	3	5	4	3	—	3	3
97	99	98	97	98	98	—	98	98
7.1	7.2	7.2	7.1	7.2	7.2	—	7.2	7.2
0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.5	—	0.5	0.5
2.6×10	5.9×10	5.1×10	4.3×10	2.4×10	3.3×10	—	6.6×10	3.8×10

表-6 汚泥処理状況 1

年 月			H30						
項 目			4月	5月	6月	7月	8月	9月	
重 力 濃 縮 槽	投入 汚 泥	汚泥量 (m ³)	14,400	14,880	14,320	14,881	14,880	14,360	
		日平均汚泥量 (m ³)	480	480	477	480	480	479	
		濃度 (%)	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	
		DS (t)	91	113	109	112	107	81	
		固形物負荷 (kg/m ² ・日)	41	49	49	49	47	37	
	引 抜 汚 泥	滞留時間 (時)	11.1	11.1	11.2	11.1	11.1	11.1	
		引抜汚泥量 (m ³)	3,047	3,106	2,910	2,812	2,610	2,689	
		日平均汚泥量 (m ³)	102	100	97	91	84	90	
		濃度 (%)	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3	3.1	
		DS (t)	102	102	96	90	85	82	
	有機分 (%)	94.0	92.9	92.3	91.9	91.9	92.5		
機 械 濃 縮 機	投入 汚 泥	汚泥量 (m ³)	31,441	31,829	30,443	26,404	24,335	23,675	
		日平均汚泥量 (m ³)	1,048	1,027	1,015	852	785	789	
		濃度 (%)	0.34	0.34	0.31	0.34	0.35	0.32	
		DS (t)	106	107	93	91	86	75	
		高分子注入量 (kg)	470	476	455	394	363	354	
		注入率 (%)	0.44	0.44	0.49	0.44	0.42	0.47	
		稼働時間 (時)	718.0	743.7	715.8	740.5	742.8	716.5	
		処理固形物量 (kg-DS/時)	148	144	130	122	116	105	
		固形物負荷 (kg/m ² ・時)	21	20	18	17	16	15	
		濃 縮 汚 泥	汚泥量 (m ³)	2,034	2,083	1,812	1,525	1,798	1,564
	日平均汚泥量 (m ³)		68	67	60	49	58	52	
	濃度 (%)		4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.1	
	DS (t)		89	91	79	68	78	64	
	有機分 (%)		81.1	80.3	82.3	83.5	82.3	82.1	
嫌 気 性 消 化 槽	投入 汚 泥	汚泥量 (m ³)	5,081	5,189	4,722	4,337	4,408	4,253	
		日平均汚泥量 (m ³)	169	167	157	140	142	142	
		濃度 (%)	3.8	3.7	3.7	3.6	3.7	3.4	
		DS (t)	192	193	175	158	163	146	
		有機分 (%)	88.8	87.8	88.5	88.9	88.0	88.7	
	1 号 消 化 槽	温度 (℃)	35.3	35.4	35.6	35.6	35.5	35.5	
		pH	7.2	7.2	7.2	7.3	7.3	7.2	
		濃度 (%)	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	1.7	
		有機分 (%)	71.9	72.8	72.7	73.8	73.2	72.6	
		アルカリ度 (mg/L)	4,200	3,500	3,600	3,600	3,700	3,600	
	2 号 消 化 槽	揮発性有機酸 (mg/L)	51	51	23	18	13	17	
		温度 (℃)	35.3	35.2	35.5	35.3	35.6	35.5	
		pH	7.2	7.1	7.1	7.3	7.3	7.2	
		濃度 (%)	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	
		有機分 (%)	72.3	72.8	73.0	74.4	73.8	73.0	
	3 号 消 化 槽	アルカリ度 (mg/L)	4,100	3,400	3,400	3,600	3,600	3,500	
		揮発性有機酸 (mg/L)	24	47	22	14	13	16	
		温度 (℃)	35.3	35.3	35.5	35.4	36.2	35.8	
		pH	7.2	7.1	7.1	7.4	7.3	7.2	
		濃度 (%)	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	
	槽		有機分 (%)	71.3	71.9	73.1	73.8	73.7	73.1
			アルカリ度 (mg/L)	4,200	3,600	3,500	3,600	3,600	3,500
			揮発性有機酸 (mg/L)	31	22	23	9	14	16
			消化槽温度平均 (℃)	35.3	35.3	35.5	35.4	35.8	35.6
			消化槽有機物平均 (%)	71.8	72.5	72.9	74.0	73.5	72.9
			有機物負荷 (kg・VTS/m ³ ・日)	1.2	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9
消化日数 (日)			27	28	29	33	32	33	
消化率 (%)			67.9	63.6	64.9	64.6	62.0	65.6	
発生ガス量 (m ³)			83,545	85,196	75,530	78,096	76,041	71,375	
ガス発生倍率 (倍)			16	16	16	18	17	17	
DS当りガス発生率 (m ³ /kg)			0.44	0.44	0.43	0.49	0.47	0.49	
	VTS減少当りガス発生率 (m ³ /kg)	0.72	0.79	0.75	0.86	0.86	0.84		

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
14,840	14,160	14,593	14,876	13,441	14,751	174,382	14,532	153,825
479	472	471	480	480	476	—	478	421
0.5	0.8	0.9	0.6	1.0	0.5	—	0.7	0.8
78	110	125	96	131	72	1,225	102	1,212
34	50	55	42	63	31	—	45	45
11.1	11.3	11.3	11.1	11.1	11.2	—	11.2	12.8
2,795	2,992	3,127	2,932	2,873	3,252	35,145	2,929	29,092
90	100	101	95	103	105	—	96	80
3.0	3.4	2.8	3.2	3.3	2.8	—	3.2	3.4
84	102	88	92	95	89	1,107	92	1,001
93.3	93.6	93.0	94.3	93.7	94.1	—	93.1	90.6
22,808	30,014	20,393	16,436	17,255	26,188	301,221	25,102	380,290
736	1,000	658	530	616	845	—	825	1,042
0.31	0.35	0.43	0.53	0.49	0.39	—	0.37	0.38
72	104	87	87	84	102	1,094	91	1,438
341	450	306	245	257	390	4,502	375	6,758
0.48	0.43	0.35	0.28	0.31	0.38	—	0.41	0.47
741.3	707.7	733.0	725.6	671.7	737.6	8,694.2	23.8	8,698.0
96	146	118	120	125	138	—	126	166
13	20	16	17	17	19	—	17	23
1,081	1,284	1,074	1,294	724	683	16,956	1,413	24,860
35	43	35	42	26	22	—	46	68
4.0	3.7	4.4	4.2	4.7	4.9	—	4.3	4.5
43	48	47	54	34	33	727	61	1,110
82.6	82.4	81.9	83.1	83.2	82.3	—	82.2	82.4
3,876	4,276	4,201	4,226	3,597	3,935	52,101	4,342	53,952
125	143	136	136	128	127	—	143	148
3.3	3.5	3.2	3.5	3.6	3.1	—	3.5	3.9
127	149	135	146	128	123	1,835	153	2,111
90.3	90.2	90.1	90.8	91.5	92.0	—	89.6	86.8
35.4	35.5	35.4	35.5	35.5	35.5	—	35.5	35.2
7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	—	7.2	7.2
1.6	1.8	1.7	1.5	1.4	1.6	—	1.6	1.8
74.3	75.7	72.8	73.7	74.1	73.5	—	73.4	71.5
3,300	3,400	3,800	3,900	3,900	3,900	—	3,700	4,100
13	52	20	28	31	22	—	28	25
35.5	35.4	35.4	35.5	35.5	35.5	—	35.4	34.4
7.3	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	—	7.2	7.2
1.6	1.7	1.6	1.5	1.5	1.6	—	1.6	1.9
74.0	75.1	73.4	74.1	74.2	74.6	—	73.7	72.0
3,300	3,500	3,700	3,800	3,900	3,800	—	3,600	4,000
11	28	17	21	22	23	—	21	21
35.6	35.6	35.5	35.5	35.6	35.6	—	35.6	32.4
7.3	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	—	7.2	7.2
1.6	1.7	1.6	1.6	1.5	1.7	—	1.6	1.9
73.9	74.6	73.1	73.5	74.6	73.9	—	73.3	72.3
3,300	3,600	3,700	3,700	3,800	3,900	—	3,700	3,900
17	20	13	27	24	25	—	20	18
35.5	35.5	35.4	35.5	35.5	35.5	—	35.5	34.0
74.1	75.1	73.1	73.8	74.3	74.0	—	73.5	71.9
0.8	1.0	0.8	0.9	0.9	0.9	—	1.0	1.0
37	32	34	34	36	36	—	32	31
69.2	67.2	70.2	71.7	73.3	75.3	—	67.9	61.1
66,301	78,668	72,246	70,564	59,476	71,331	888,369	74,031	808,094
17	18	17	17	17	18	—	17	15
0.52	0.53	0.54	0.48	0.46	0.58	—	0.48	0.38
0.84	0.87	0.85	0.74	0.69	0.84	—	0.80	0.72

表-6 汚泥処理状況 2

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
ベルト プレス 脱水機	脱水日数 (日)	26	27	25	27	27	25
	供給汚泥量 (m ³)	4,942	5,221	4,638	4,692	4,573	4,331
	日平均汚泥量 (m ³ /日)	190	193	186	174	169	173
	濃度 (%)	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.7
	DS (t)	82	86	77	74	73	72
	有機分 (%)	71.9	72.5	72.9	74.0	73.5	72.9
	高分子凝集剤注入量 (kg)	2,113	2,147	1,968	1,934	1,863	1,784
	高分子凝集剤注入率 (%)	2.6	2.5	2.6	2.6	2.5	2.5
	脱水機稼働時間 (時)	759.5	759.5	759.5	759.5	759.5	759.5
	ろ過速度 (kg/m・時)	40.2	40.9	45.4	43.1	43.3	44.4
	発生量 (t)	389.2	401.5	353.6	349.0	350.7	342.8
	DS (t)	79	82	74	74	74	72
	含水率 (%)	79.6	79.5	79.2	78.7	78.9	79.1
	有機分 (%)	76.4	77.0	77.9	77.3	76.4	77.2
	SS回収率 (%)	99.7	99.8	99.9	99.7	99.8	99.9

注1:脱水機試験のため、記載の供給汚泥量とは別に11月は755.1m³、12月は634.0m³の供給汚泥量がある。

表-7 汚泥処分状況

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
汚泥等 処分量	処理場						
	し 渣 (t)	8.51	8.70	8.81	8.02	5.31	8.34
	沈 砂 (t)	2.89	2.71	2.71	2.52	0	1.44
	脱水ケーキ (t)	370.67	423.73	357.44	346.46	338.76	337.23
	小計 (t)	382.07	435.14	368.96	357.00	344.07	347.01
	ポンプ場						
	新関 し渣 (t)	0	0	3.09	0	0	0.77
	新関 沈砂 (t)	0	0	0	0	0	0
	小計 (t)	0	0	3.09	0	0	0.77

注2:脱水機試験のため、記載の処分量とは別に11月は38.87t、12月は47.50tの処分量がある。

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
27	26	25	26	24	26	311	—	308
4,257	3,892	4,027	4,759	4,163	4,772	54,266	4,522	54,077
158	150	161	183	173	184	—	174	176
1.5	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	—	1.6	1.9
63	65	68	79	70	84	892	74	1,049
74.1	75.1	73.0	73.8	74.3	74.0	—	73.5	71.8
1,689	1,618	1,647	1,887	1,732	2,087	22,469	1,872	21,513
2.7	2.5	2.4	2.4	2.5	2.5	—	2.5	2.1
759.5	759.5	759.5	766.7	798.5	886.3	8,862.0	738.5	9,160.0
38.4	42.6	40.2	37.8	40.3	43.8	—	41.6	46.4
294.5	313.8	312.9	383.4	318.3	387.3	4,197.0	349.8	4,809.1
62	64	64	76	65	79	865	72	984
78.8	79.6	79.6	80.3	79.6	79.7	—	79.4	79.5
77.1	80.7	79.4	82.8	82.0	81.5	—	78.8	75.9
99.9	99.8	99.8	99.9	99.9	99.9	—	99.8	99.6

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合計	平均	前年度
5.15	11.78	10.30	15.27	11.32	12.77	114.28	9.52	79.29
0	0	0	0	0	0	12.27	1.02	6.39
300.34	324.53	312.60	382.26	322.32	373.34	4,189.68	349.14	4,833.46
305.49	336.31	322.90	397.53	333.64	386.11	4,316.23	359.69	4,919.14
0	0	0	0	0	0	3.86	0.32	0.00
0	0	0	0	0	0	0	0	3.06
0	0	0	0	0	0	3.86	0.32	3.06

表-8 精密試験結果(1)

項 目 月 日		水温 (℃)	透視度 (度)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	塩化物 イオン (mg/L)	SS (mg/L)	溶存 酸素 (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)	全窒素 (mg/L)	アンモニア性 窒素 (mg/L)	亜硝酸 性窒素 (mg/L)
流入	4月11日	16.8	5	7.1	150	83	40	130	1.7	5.8×10^4	55	45	ND
	26日	18.4	4	7.1	150	92	42	180	2.5	1.1×10^5	46	42	0.07
	5月9日	19.3	5	7.2	170	93	42	140	1.1	1.1×10^5	46	44	0.02
	24日	20.6	5	7.3	140	97	43	110	ND	1.2×10^5	68	44	0.06
	6月6日	22.2	4	6.9	180	120	43	220	ND	1.1×10^5	49	44	ND
	20日	22.5	5	7.1	160	100	56	170	ND	1.2×10^5	67	45	1.1
	7月4日	24.0	4	7.2	170	120	54	230	ND	4.5×10^5	62	44	1.4
	18日	25.2	4	7.0	180	120	48	200	ND	2.5×10^5	49	43	ND
	8月8日	26.4	4	7.1	150	110	53	170	1.4	2.2×10^5	49	43	ND
	23日	26.9	5	7.2	200	100	49	120	ND	3.8×10^5	48	44	ND
	9月5日	25.7	5	7.1	150	95	46	160	ND	2.7×10^5	46	36	ND
	20日	25.1	5	7.1	150	95	46	160	ND	1.8×10^5	54	44	ND
	10月10日	24.3	5	7.1	150	100	48	140	ND	4.8×10^5	56	42	0.03
	24日	23.1	5	7.1	130	97	44	150	ND	1.3×10^5	52	43	ND
	11月8日	21.8	5	7.0	140	88	44	140	ND	1.4×10^5	48	40	0.04
	21日	20.9	5	7.2	130	92	43	170	ND	1.1×10^5	54	46	ND
放水	12月5日	19.5	5	7.3	140	98	42	210	ND	1.1×10^5	49	36	0.04
	20日	17.5	5	7.2	170	95	38	150	1.0	4.9×10^4	47	36	0.08
	1月10日	15.8	4	7.4	190	110	43	260	1.6	5.4×10^4	52	40	0.05
	23日	15.4	5	7.1	160	90	42	180	1.7	3.7×10^4	48	37	0.05
	2月7日	15.2	5	7.2	160	93	45	250	1.8	4.3×10^4	54	41	0.05
	21日	14.9	5	7.3	180	130	45	290	1.9	2.0×10^4	53	38	0.05
	3月6日	15.9	6	7.3	140	88	50	110	1.2	6.1×10^4	50	40	0.08
	13日	16.0	6	7.2	140	92	43	140	1.4	7.6×10^4	54	42	0.07
	平均	20.6	5	7.2	160	100	45	170	0.7	1.6×10^5	52	42	0.13
	4月11日	16.5	>50	7.2	2.5	13	41	2	3.2	3.2×10	28	25	0.06
	26日	18.3	>50	7.2	2.2	13	42	2	2.4	4.1×10	27	24	0.27
	5月9日	19.1	>50	7.3	4.8	14	43	1	2.1	5.4×10	25	21	1.0
	24日	20.5	>50	7.1	8.4	16	45	2	1.7	5.3×10	20	15	1.5
	6月6日	21.9	>50	7.0	3.7	14	44	2	2.0	2.5×10	27	19	0.41
	20日	22.3	>50	7.3	3.6	13	56	4	2.1	1.0×10	30	23	0.27
	7月4日	24.3	>50	7.4	4.6	15	55	4	1.8	3.3×10	27	21	0.24
	18日	25.1	>50	7.3	7.7	17	48	5	1.3	6.5×10^2	29	24	0.03
	8月8日	26.5	>50	7.3	5.0	15	56	3	1.6	2.3×10^2	31	25	0.28
	23日	27.1	>50	7.3	6.7	16	49	4	1.8	1.2×10^2	26	20	1.3
	9月5日	25.8	>50	7.1	3.2	13	49	2	1.6	4	23	16	1.2
	20日	24.7	>50	7.2	9.8	14	49	5	1.5	8.5×10	24	20	0.20
	10月10日	24.2	>50	7.0	9.9	14	50	9	1.8	7.9×10	26	20	0.61
	24日	22.7	>50	7.1	3.6	12	44	3	1.6	1.1×10	26	22	0.36
	11月8日	21.9	>50	7.1	3.2	13	44	2	2.0	8.0×10	26	22	0.08
	21日	20.5	>50	7.2	2.0	12	45	2	1.6	4.6×10	26	22	0.03
	12月5日	19.6	>50	7.3	3.9	13	43	4	1.8	1.3×10^2	27	22	0.01
	20日	17.0	>50	7.2	3.1	12	38	3	2.0	3.8×10	23	22	0.01
	1月10日	15.6	>50	7.2	2.9	13	45	4	1.7	4.9×10	28	23	0.01
	23日	15.2	>50	7.0	5.0	14	43	6	2.0	3.4×10	27	23	ND
	2月7日	14.9	>50	7.3	3.7	14	46	4	1.7	2.7×10	32	27	ND
	21日	14.9	>50	7.2	4.0	13	44	4	1.6	1.2×10	29	27	ND
	3月6日	15.8	>50	7.1	3.0	14	52	4	1.9	2.8×10	30	26	0.01
	13日	16.0	>50	7.1	2.8	13	48	3	1.8	2.8×10	34	30	0.01
	平均	20.4	>50	7.2	4.6	14	47	4	1.9	7.9×10	27	22	0.33
	基準値	—	—	5.6~8.6	10	—	—	40	—	3,000	—	—	—
報告 下限値		—	1	—	0.5	0.5	1	1	0.5	0	0.1	0.1	0.01

・BOD・SSは下水道法、フェノール・銅は水質汚濁防止法に基づく排水基準を定める条例、
 その他は水質汚濁防止法に基づく基準値

硝酸性窒素 (mg/L)	有機性窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)	りん酸態りん (mg/L)	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	フェノール類 (mg/L)	銅 (mg/L)	亜鉛 (mg/L)	全鉄 (mg/L)	溶解性鉄 (mg/L)	全マンガン (mg/L)	溶解性マンガン (mg/L)	全クロム (mg/L)
ND	10	11	8.7	24	ND	0.05	0.062	1.4	0.67	0.07	0.05	ND
0.1	3.8	11	8.5	23	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	2.0	11	9.8	22	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	24	11	8.7	16	ND	0.04	0.062	0.85	0.43	0.06	0.04	ND
0.1	4.9	12	9.8	25	ND	0.05	0.078	1.2	0.56	0.06	0.04	ND
3.4	18	10	9.6	23	—	—	—	—	—	—	—	—
3.0	13	10	7.8	17	ND	0.05	0.081	1.9	0.69	0.08	0.06	ND
ND	6.0	9.6	7.2	18	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	6.0	9.6	7.1	22	ND	0.05	0.112	1.8	0.89	0.06	0.04	ND
ND	4.0	10	8.3	20	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	10	8.5	6.7	13	ND	0.04	0.075	1.5	0.65	0.08	0.06	ND
ND	10	11	8.5	16	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	14	9.9	7.4	20	ND	0.06	0.094	2.9	1.1	0.09	0.06	ND
ND	9.0	8.7	6.3	21	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	8.0	9.0	7.1	24	ND	0.05	0.073	0.67	0.55	0.06	0.04	ND
ND	8.0	12	10	20	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	13	9.3	7.5	19	ND	0.04	0.063	1.6	0.92	0.07	0.05	ND
0.2	11	8.7	7.3	14	—	—	—	—	—	—	—	—
ND	12	11	9.1	18	ND	0.05	0.083	0.72	0.67	0.06	0.06	ND
0.1	11	10	8.5	20	—	—	—	—	—	—	—	—
0.1	13	9.8	7.8	22	ND	0.05	0.089	1.9	1.9	0.08	0.08	ND
0.1	15	9.7	7.7	16	—	—	—	—	—	—	—	—
0.2	9.7	9.6	8.0	14	ND	0.05	0.069	1.9	1.9	0.08	0.08	ND
0.2	12	10	7.4	22	—	—	—	—	—	—	—	—
0.3	10	10	8.1	20	ND	0.05	0.078	1.5	0.91	0.07	0.06	ND
ND	2.9	0.07	0.03	ND	ND	0.02	0.025	0.11	0.10	0.06	0.05	ND
ND	2.7	0.37	0.09	ND	—	0.01	0.020	0.11	0.08	0.05	0.04	ND
0.2	3.0	0.31	0.08	ND	—	0.01	0.025	0.09	0.08	0.03	0.03	ND
1.3	2.2	0.59	0.37	ND	ND	0.01	0.028	0.10	0.06	0.04	0.04	ND
2.4	5.2	2.1	1.8	ND	ND	0.01	0.028	0.11	0.08	0.05	0.05	ND
1.0	5.7	1.6	1.4	ND	—	ND	0.026	0.11	0.06	0.04	0.04	ND
1.1	4.7	0.86	0.63	ND	ND	ND	0.024	0.16	0.08	0.03	0.03	ND
ND	5.0	2.9	2.6	ND	—	0.01	0.011	0.20	0.11	0.06	0.03	ND
ND	5.7	1.5	1.4	ND	ND	0.01	0.022	0.20	0.18	0.03	0.03	ND
0.3	4.4	0.72	0.46	ND	—	0.01	0.023	0.16	0.14	0.03	0.02	ND
1.9	3.9	0.57	0.32	ND	ND	ND	0.024	0.10	0.08	0.04	0.03	ND
0.3	3.5	2.8	2.5	ND	—	0.01	0.021	0.21	0.08	0.07	0.05	ND
0.5	4.9	1.2	0.83	ND	ND	0.01	0.027	0.39	0.10	0.04	0.02	ND
0.2	3.4	0.32	0.05	ND	—	ND	0.024	0.12	0.08	0.03	0.02	ND
0.1	3.9	0.39	0.23	ND	ND	0.01	0.028	0.08	0.06	0.03	0.03	ND
ND	4.0	0.56	0.37	ND	—	ND	0.020	0.18	0.10	0.05	0.05	ND
ND	5.0	0.81	0.58	ND	ND	0.01	0.024	0.12	0.09	0.05	0.05	ND
ND	1.0	0.87	0.70	ND	—	0.03	0.041	0.25	0.08	0.05	0.04	ND
ND	5.0	0.94	0.66	ND	ND	0.02	0.033	0.10	0.10	0.04	0.04	ND
ND	4.0	2.4	2.0	ND	—	0.01	0.032	0.13	0.12	0.04	0.04	ND
ND	5.0	1.7	1.5	ND	ND	0.01	0.024	0.17	0.17	0.05	0.05	ND
ND	2.0	1.5	1.3	ND	—	0.02	0.030	0.13	0.09	0.05	0.05	ND
ND	4.0	1.2	0.99	ND	ND	0.02	0.041	0.18	0.11	0.04	0.03	ND
ND	4.0	0.50	0.22	ND	—	0.01	0.044	0.12	0.09	0.04	0.03	ND
0.4	4.0	1.1	0.88	ND	ND	0.01	0.027	0.15	0.10	0.04	0.04	ND
—	—	—	—	鉱油類5 動植物30	1	2	2	—	10	—	10	2
0.1	0.1	0.01	0.01	5	0.1	0.01	0.001	0.01	0.01	0.01	0.01	0.05

表-9 精密試験結果(2)

項 目 月 日		カリウム (mg/L)	シアン 化合物 (mg/L)	有機リン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価 クロム (mg/L)	ひ素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	アルキル 水銀 (mg/L)	PCB (mg/L)	トリクロ エチレン (mg/L)	テトラクロ エチレン (mg/L)	ジクロロ メタン (mg/L)	四塩化 炭素 (mg/L)
流入	4月11日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	26日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月9日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	24日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	6月6日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月4日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	18日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月8日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月5日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月10日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	24日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月8日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	12月5日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月10日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
放水	2月7日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月6日	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	13日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平均	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	ND
	4月11日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	26日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	5月9日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	24日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	6月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	7月4日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	18日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	8月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	9月5日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	10月10日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	24日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	11月8日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
流水	12月5日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	20日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	1月10日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	23日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	2月7日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	21日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	3月6日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	13日	ND	—	—	—	—	ND	ND	—	—	—	—	—	—
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	基準値	0.03	1	1	0.1	0.5	0.1	0.005	不検出	0.003	0.1	0.1	0.2	0.02
報告 下限値		0.003	0.1	0.1	0.05	0.05	0.01	0.0005	0.0005	0.0005	0.01	0.01	0.02	0.002

・アンモニア等は、1リットルにつきアンモニア窒素に0.4を乗じたものと、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。

1,2-ジ クロエタン (mg/L)	1,1-ジ クロエチレン (mg/L)	シス-12ジ クロエチレン (mg/L)	111-トリ クロロエタン (mg/L)	112-トリ クロロエタン (mg/L)	13-ジクロ プロペン (mg/L)	チウラム (mg/L)	シマジン (mg/L)	チオベンカ ルブ ^o (mg/L)	ベンゼン (mg/L)	セレン (mg/L)	ほう素 (mg/L)	ふっ素 化合物 (mg/L)	1,4-ジ ^o キサン (mg/L)	アンモニア 等 (mg/L)
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	17
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	18
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	18
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	23
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	22
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	17
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	17
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	18
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	14
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	18
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	17
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	16
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	18
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	15
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	15
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	17
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	15
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	16
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	17
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.9
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	10
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.7
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	9.6
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.5
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	8.5
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.1
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.4
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1	ND	9.0
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.8
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	8.8
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.2
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	9.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	11
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	12
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.7
0.04	1	0.4	3	0.06	0.02	0.06	0.03	0.2	0.1	0.1	10	8	0.5	100
0.004	0.1	0.04	0.3	0.006	0.002	0.006	0.003	0.02	0.01	0.01	1	0.1	0.05	0.1

表－10 脱水汚泥溶出試験

年 月 日 項 目	H30 7月4日	H31 1月22日 (委託分析値)	埋立基準
アルキル水銀化合物 (mg/L)	ND	検出せず (0.0005未満)	検出せず
水銀又はその化合物 (mg/L)	ND	0.0005未満	0.005
カドミウム又はその化合物 (mg/L)	ND	0.009未満	0.3
鉛又はその化合物 (mg/L)	ND	0.03未満	0.3
有機りん化合物 (mg/L)	ND	0.1未満	1
六価クロム化合物 (mg/L)	ND	0.15未満	1.5
ひ素又はその化合物 (mg/L)	ND	0.03未満	0.3
シアン化合物 (mg/L)	ND	0.1未満	1
PCB (mg/L)	ND	0.0005未満	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	ND	0.01未満	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	ND	0.01未満	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	ND	0.02未満	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	ND	0.002未満	0.02
1, 2－ジクロロエタン (mg/L)	ND	0.004未満	0.04
1, 1－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	0.02未満	1
シス－1,2－ジクロロエチレン (mg/L)	ND	0.04未満	0.4
1,1,1－トリクロロエタン (mg/L)	ND	0.01未満	3
1,1,2－トリクロロエタン (mg/L)	ND	0.006未満	0.06
1,3－ジクロロプロペン (mg/L)	ND	0.002未満	0.02
チウラム (mg/L)	ND	0.006未満	0.06
シマジン (mg/L)	ND	0.003未満	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	ND	0.02未満	0.2
ベンゼン (mg/L)	ND	0.01未満	0.1
セレン又はその化合物 (mg/L)	ND	0.01未満	0.3
1, 4－ジオキサン (mg/L)	ND	0.05未満	0.5
ふっ素及びその化合物 (mg/L)	—	0.1未満	—
ほう素及びその化合物 (mg/L)	—	0.1未満	—

* 埋立基準は溶出液1L中に含まれる物質の量を示す

表－11 脱水汚泥含有試験

(濃度は乾燥重量換算)

年 月 日 項 目	H30 7月4日	H31 1月22日 (委託分析値)	基準値
含水率 (%)	78.0	81.5	—
強熱減量 (%)	76.3	—	—
油 分 (%)	—	1.2	—
ひ 素 (mg/kg)	5.3	6.7	50
カドミウム (mg/kg)	1.7	1.2	5
総水銀 (mg/kg)	0.49	0.15	2
ニッケル (mg/kg)	—	76	300
全クロム (mg/kg)	—	16	500
鉛 (mg/kg)	—	8.7	100
銅 (mg/kg)	660	540	—
亜鉛 (mg/kg)	870	550	—

* 基準値は肥料取締法の含有量基準
(油分・含水率以外は乾燥重量換算)

表-12 栄養塩類 (窒素・リン) 試験

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
流入水	全窒素 (mg/L)	51	57	58	56	49	50
	アンモニア性窒素 (mg/L)	44	44	45	44	44	40
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.04	0.04	1.1	0.70	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	1.8	1.5	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	7.0	13	10	9.8	5.0	10
	全リン (mg/L)	11	11	11	9.8	9.8	9.8
	リン酸態リン (mg/L)	8.6	9.3	9.7	7.5	7.7	7.6
反応流入水	全窒素 (mg/L)	47	43	56	52	44	45
	アンモニア性窒素 (mg/L)	38	39	40	36	36	34
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.02	ND	1.4	0.70	ND	ND
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	ND	1.9	2.1	ND	ND
	有機性窒素 (mg/L)	9.0	4.0	13	13	8.0	11
	全リン (mg/L)	8.6	11	9.7	7.2	7.5	7.8
	リン酸態リン (mg/L)	7.0	7.8	8.1	5.6	6.0	6.2
終沈流出水	全窒素 (mg/L)	28	22	28	28	30	25
	アンモニア性窒素 (mg/L)	24	18	21	23	23	20
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.22	1.3	0.32	0.13	0.46	0.42
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.7	1.5	0.6	0.2	0.4
	有機性窒素 (mg/L)	3.8	2.0	5.2	4.3	6.3	4.2
	全リン (mg/L)	0.20	0.46	1.7	1.9	1.1	1.4
	リン酸態リン (mg/L)	0.06	0.19	1.5	1.6	0.81	1.2
放流水	全窒素 (mg/L)	28	23	29	28	29	24
	アンモニア性窒素 (mg/L)	25	18	21	23	23	18
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.17	1.3	0.34	0.14	0.79	0.70
	硝酸性窒素 (mg/L)	ND	0.8	1.7	0.6	0.2	1.1
	有機性窒素 (mg/L)	2.8	2.9	6.0	4.3	5.0	4.2
	全リン (mg/L)	0.22	0.45	1.9	1.9	1.1	1.7
	リン酸態リン (mg/L)	0.06	0.23	1.6	1.6	0.93	1.4

表-13 消化ガス試験

年 月		H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
項 目							
1号消化槽	メタン (%)	58	60	61	62	62	59
	二酸化炭素 (%)	41	39	39	36	38	40
	窒 素 (%)	0.3	0.3	0.3	0.9	0.4	0.5
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	0.2	0.1	0.1
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	220	370	230	190	200	210
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2号消化槽	メタン (%)	58	61	62	62	62	59
	二酸化炭素 (%)	41	38	38	37	38	40
	窒 素 (%)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	200	400	240	190	140	210
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3号消化槽	メタン (%)	59	62	61	62	62	60
	二酸化炭素 (%)	41	38	38	37	38	39
	窒 素 (%)	0.1	ND	ND	0.2	0.2	ND
	酸 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	270	390	210	180	230	220
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ガスホルダー	メタン (%)	58	62	62	63	61	60
	二酸化炭素 (%)	41	38	38	37	38	40
	窒 素 (%)	1.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	酸 素 (%)	0.2	ND	ND	ND	ND	ND
	水 素 (%)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	硫化水素 (ppm)	4	9	4	4	3	4
	アンモニア (ppm)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	平均	前年度
54	51	48	50	54	52	53	55
43	43	36	39	40	41	42	41
0.02	0.02	0.06	0.05	0.05	0.08	0.18	0.31
ND	ND	0.1	ND	0.1	0.2	0.3	1.1
11	8.0	12	11	14	11	10	13
9.3	11	9.0	11	9.8	9.8	10	8.7
6.9	8.6	7.4	8.8	7.8	7.7	8.1	6.8
45	47	44	49	50	52	48	49
33	39	32	37	35	40	37	36
0.02	0.02	0.07	0.07	0.03	0.12	0.20	0.32
ND	ND	ND	ND	ND	0.1	0.3	1.3
12	8.0	12	12	15	12	11	12
6.1	8.9	8.1	10	7.9	8.8	8.5	7.6
4.5	7.7	6.9	8.7	6.6	7.4	6.9	6.0
26	26	26	28	32	32	28	27
21	22	22	22	26	28	23	23
0.60	0.03	ND	ND	ND	ND	0.29	0.14
0.4	ND	ND	ND	ND	ND	0.3	0.1
4.0	4.0	4.0	6.0	6.0	4.0	4.5	3.7
0.93	0.48	0.79	1.6	1.7	0.82	1.1	0.43
0.31	0.26	0.56	1.3	1.4	0.58	0.85	0.29
26	26	25	28	31	32	27	27
21	22	22	23	27	28	23	24
0.49	0.06	0.01	ND	ND	0.01	0.33	0.13
0.4	ND	ND	ND	ND	ND	0.4	0.1
4.1	3.9	3.0	5.0	4.0	4.0	4.1	3.6
0.76	0.48	0.84	1.7	1.6	0.85	1.1	0.46
0.44	0.30	0.64	1.3	1.4	0.61	0.88	0.31

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	平均	前年度
59	62	59	61	61	58	60	59
40	37	40	38	38	41	39	41
0.5	0.4	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.2
0.1	ND	0.2	0.1	0.1	0.2	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
240	480	440	700	210	210	310	170
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
59	62	60	61	61	58	60	59
40	38	40	39	39	41	39	41
0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.5	0.2	0.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
210	400	490	680	220	230	300	160
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
60	60	61	61	61	58	61	59
40	39	38	39	38	42	39	41
ND	0.2	0.1	ND	0.2	0.1	ND	0.2
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
230	500	700	700	220	250	340	180
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
60	60	60	60	60	58	60	59
40	39	39	39	39	41	39	41
0.1	0.3	0.5	0.4	0.4	0.9	0.4	0.2
ND	ND	0.1	0.1	ND	0.2	ND	ND
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	10	ND	8	ND	2	4	1
ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

6 放流先環境調査

当処理場の放流水が放流先である能代川に与える影響を調査したので、その結果を報告する。なお、能代川の環境基準は、この地点ではB類型に指定されている。

(1) 調査方法

調査地点： 概略図に示した通り水質及び底質は3地点について調査した。

調査日及び： 平成30年 5月16日水曜日(水質) 0.0mm

降雨状況 平成30年 7月25日水曜日(水質・底質) 0.0mm

平成30年11月28日水曜日(水質) 0.0mm

平成31年 2月27日水曜日(水質) 0.0mm

試料の採取： 水質の表層水は直接採取した。

底質は採泥器を使用した。

分析方法： 水質は環境庁告示、底質は底質調査法(H24. 8)によった。

(2) 調査結果

水質調査結果を表-14に、底質調査結果を表-15に示す。

水質状況は昨年度に比べいずれの地点も各項目の数値に多少の増減はあるものの、大きな差は認められない。全ての地点で、ひ素については人の健康の保護に関する環境基準の0.01mg/L未満であり、亜鉛についても生活環境の保全に関する環境基準の0.03mg/L未満であった。

底質の状況は、前年度に比べると放流口の上、下流の地点で鉄とマンガンが減少しているが、例年の数値と比較すると特異な差とはなっていない。



表－14 放流先水質調査

調査地点・月日		下興野橋(能代川)				北上橋			
項 目		5月16日	7月25日	11月28日	2月27日	5月16日	7月25日	11月28日	2月27日
水温	(℃)	19.6	28.9	15.5	7.4	16.0	27.0	13.0	6.8
透視度	(度)	45	>50	>50	>50	43	>50	>50	>50
pH		7.0	7.1	6.8	6.8	7.0	7.3	7.0	7.2
溶存酸素	(mg/L)	7.9	6.9	9.1	11.1	9.4	6.7	9.1	10.8
SS	(mg/L)	14	7	4	4	15	8	5	5
BOD	(mg/L)	1.2	1.4	1.3	0.8	1.2	3.1	2.6	1.0
全窒素	(mg/L)	0.81	0.50	0.40	0.90	1.2	1.4	3.6	1.5
全りん	(mg/L)	0.15	0.08	0.07	0.06	0.15	0.19	0.14	0.07
カドミウム	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
ひ素	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
総水銀	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
全クロム	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
鉛	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
銅	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
亜鉛	(mg/L)	—	0.005	—	—	—	0.009	—	—
セレン	(mg/L)	—	ND	—	—	—	ND	—	—
大腸菌群数	(MPN/100mL)	7.0×10^3	3.5×10^4	2.3×10^3	3.3×10^3	1.3×10^4	2.4×10^4	2.2×10^3	2.4×10^3

		放 流 口			
項 目		5月16日	7月25日	11月28日	2月27日
水温	(℃)	20.3	26.5	19.9	15.8
透視度	(度)	>50	>50	>50	>50
pH		7.3	7.5	7.4	7.2
溶存酸素	(mg/L)	7.2	6.8	7.6	7.1
SS	(mg/L)	2	5	2	6
BOD	(mg/L)	5.4	6.6	5.9	8.9
全窒素	(mg/L)	22	29	28	34
全りん	(mg/L)	0.29	1.7	0.69	1.5
カドミウム	(mg/L)	—	ND	—	—
ひ素	(mg/L)	—	ND	—	—
総水銀	(mg/L)	—	ND	—	—
全クロム	(mg/L)	—	ND	—	—
鉛	(mg/L)	—	ND	—	—
銅	(mg/L)	—	ND	—	—
亜鉛	(mg/L)	—	0.018	—	—
セレン	(mg/L)	—	ND	—	—
大腸菌群数	(MPN/100mL)	3.5×10^3	9.2×10^3	1.8×10^3	1.3×10^3

表－15 放流先底質調査 (濃度は乾燥重量換算)

調査地点		下興野橋(能代川)	北上橋	放流口
項 目				
底質の性状	種類	砂	砂	砂
	色調	—	—	—
強熱減量	(%)	1.1	1.0	1.1
全窒素	(mg/kg)	110	190	150
全りん	(mg/kg)	310	410	350
カドミウム	(mg/kg)	0.03	0.02	0.03
ひ素	(mg/kg)	6.2	5.9	8.0
総水銀	(mg/kg)	<0.01	<0.01	<0.01
全クロム	(mg/kg)	5.7	6.4	5.9
鉛	(mg/kg)	5.4	7.4	6.2
銅	(mg/kg)	5.1	5.0	6.1
亜鉛	(mg/kg)	54	62	63
鉄	(mg/kg)	14,000	16,000	17,000
マンガン	(mg/kg)	350	220	360
セレン	(mg/kg)	0.03	0.01	0.03

7 機械・電気設備

(1) 設備の運転状況

ア 水処理施設運転状況

沈砂池ポンプ棟ではホッパー更新工事が行われ、流入・流出ゲート、し渣・沈砂ホッパー等が更新された。H29年度に設置された微細目スクリーン設備では、軽故障などが頻発し、またし渣の回収率が悪いためし渣分離機の改造を行った。ポンプ設備では、No.3汚水ポンプ分解整備を行った。

最初沈殿池は年間を通して2池使用した。

反応タンクは10月から2月にかけて1池の使用を中止し、散気筒交換を行った。それ以外は全5池で処理を行った。

最終沈殿池は年間を通して全5池使用した。

送風機は1号及び2号ターボブロワ(磁気浮上式)、3号ターボブロワの内2台を常用した。しかし、反応タンクのDO不足でブロワ3台運転の場合もあった。

イ 汚泥処理施設運転状況

濃縮設備については、初沈汚泥を重力濃縮槽で、余剰汚泥を機械濃縮機で処理することを基本とした。

消化設備は、年間を通して消化槽3基を使用した。今冬は消化槽の加温が消化ガス発電の排熱回収では足りなかったため、温水ヒーター(A重油)による加温を必要とした。No.2消化槽攪拌機では減速機から異音がしたため、減速機(電動機を含む)の交換修繕を行った。

汚泥脱水はろ布幅3.0m(A-3号, A-4号)の2台、ろ布幅2.0m(A-1号)の1台およびろ布幅1.5m(A-2号)の1台の計4台で運転を行った。A-4脱水機では、上部ろ布緊張装置シリンダーが固着したため、シリンダーの交換を行った。

ウ ポンプ場運転管理

新関ポンプ場は常時インバーター駆動の2号汚水ポンプ($16\text{ m}^3/\text{分}$)を運転し、ポンプ井のフラッシングを考慮し1号排水ポンプ($2.5\text{ m}^3/\text{分}$)との併用運転を行った。また1号汚水ポンプの更新により、No.3汚水ポンプが新設され、1号機を撤去した。その他、1号排水ポンプが故障したため、分解整備を行った。

小屋場ポンプ場は1～3号汚水ポンプ($3.4\text{ m}^3/\text{分}$)でレベル運転を行った。また1, 3号汚水ポンプの分解整備を行った。

田島ポンプ場は1～3号汚水ポンプ($3.7\text{ m}^3/\text{分}$)でレベル運転を行った。

エ 消化ガス発電設備

消化ガス発電設備により新津浄化センターの全使用電力の約37.4%を賄うことができた。発電機稼働率は88.2%程度である。

オ し尿受入施設

大きなトラブルはなかったが、破碎ポンプの破碎能力が低下したため、No.1, 2破碎ポンプの分解整備を行った。

カ 建設・更新工事

平成30年度に実施した工事を以下に示す。

- ・沈砂池ポンプ棟ホッパ更新機械設備工事
- ・沈砂池ポンプ棟ホッパ更新電気設備工事
- ・新関ポンプ場主ポンプ更新機械設備工事
- ・新関ポンプ場主ポンプ更新電気設備工事
- ・新関ポンプ場沈砂池更新機械設備工事
- ・新関ポンプ場沈砂池更新電気設備工事
- ・流入渠耐震化工事（継続）
- ・ガス貯留タンク・脱硫器基礎工事（継続）
- ・監視制御設備更新工事
- ・場内入出力装置更新工事
- ・自家発電設備更新工事
- ・新津2号幹線管渠調査
- ・新津1号幹線管渠耐震化29－2工事
- ・新津1号幹線管渠耐震化29－3工事
- ・新津1号幹線管渠耐震化30－1工事

表-16 主要設備の運転時間(水処理系)1

年 月			H30					
機 器 名			4月	5月	6月	7月	8月	9月
し尿受 入施設	破碎ポンプ	No.1	6	0	17	17	8	0
		No.2	10	16	2	0	8	14
	循環ポンプ	No.1	403	379	381	390	384	425
		No.2	409	387	388	398	389	430
	圧送ポンプ	No.1	123	122	167	137	135	106
		No.2	133	142	150	142	126	117
汚水ポンプ		1号	1	0	1	5	2	27
		2号	5	1	6	1	24	9
		3号	33	701	10	686	128	644
		4号	662	13	677	32	593	61
初沈汚泥掻寄機		1号	720	744	720	744	744	720
		2号	720	744	720	744	744	720
初沈汚泥ポンプ		1号	112	138	131	137	112	111
		2号	125	118	113	121	136	130
ブ ロ ワ		1号	236	657	716	743	357	682
		2号	609	630	716	659	634	183
		3号	692	663	0	128	744	712
水中攪拌機		1号	720	744	715	744	744	719
		2号	720	744	715	408	0	272
		3号	720	744	715	744	744	719
		4－1号	720	744	717	744	744	719
		4－2号	720	744	717	744	744	719
		4－3号	720	744	717	744	744	719
		4－4号	720	744	717	744	744	719
		5号	720	744	717	744	744	444
終沈汚泥掻寄機		1－1号	720	744	720	744	744	720
		1－2号	720	744	720	744	744	720
		2号	720	744	720	744	744	720
		3号	720	744	720	744	744	720
		4号	720	744	720	744	744	720
		4－3号	720	744	720	744	744	720
		5－1号	720	744	720	744	744	720
		5－2,3号	720	744	720	744	744	720
余剰汚泥ポンプ		1号	13	184	20	126	15	100
		2号	223	3	144	7	95	9
		3号	1	120	14	115	21	104
		4号	51	1	104	5	90	10
返送汚泥ポンプ		1号	268	148	38	27	10	111
		2号	257	216	60	30	9	112
		3号	649	744	418	706	130	660
		4号	71	1	296	38	614	58
		5号	0	0	0	0	0	0
		6号	0	0	0	0	0	0
		7号	34	734	82	709	130	660
		8号	686	10	634	35	614	59

(単位 : 時間)

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度	累 計
3	16	1	0	10	16	94	95	1,973
11	0	12	12	4	0	89	101	2,036
455	417	299	476	300	432	4,741	4,505	66,468
461	422	302	482	306	437	4,811	4,562	68,647
110	137	99	83	103	131	1,453	1,192	31,495
119	126	113	97	108	121	1,494	1,216	28,279
1	11	2	57	2	15	124	233	60,318
1	7	57	0	31	3	145	863	61,188
10	564	58	578	86	345	3,843	3,973	127,027
715	127	665	154	575	366	4,640	4,629	73,753
744	720	744	744	672	740	8,756	6,435	69,041
744	720	744	744	672	742	8,758	635	9,393
142	127	117	115	113	107	1,462	526	1,988
105	113	120	126	101	133	1,441	802	2,243
558	710	701	690	608	738	7,396	6,923	41,341
728	476	0	0	178	738	5,551	8,395	37,388
206	206	732	738	495	1	5,317	2,322	123,283
519	0	0	0	84	739	5,728	8,740	145,238
744	714	732	744	672	739	7,204	8,737	145,203
740	714	733	744	672	738	8,727	8,738	160,192
578	714	744	744	672	738	8,578	8,457	137,294
578	714	744	744	672	738	8,578	8,463	147,624
578	714	744	744	672	738	8,578	8,448	148,789
576	714	744	744	672	738	8,576	8,455	153,168
397	714	744	744	672	738	8,122	8,738	88,699
744	720	744	744	672	742	8,758	8,743	327,560
744	720	744	744	672	742	8,758	8,743	322,776
744	720	744	744	672	742	8,758	8,743	285,368
744	720	744	744	672	742	8,758	8,743	233,463
744	720	744	744	672	742	8,758	8,744	175,313
744	720	744	744	672	742	8,758	8,744	110,266
744	720	744	744	672	742	8,758	8,745	110,186
744	720	744	744	672	739	8,755	8,744	109,930
1	95	9	49	3	88	703	1,474	29,196
72	18	67	14	52	8	712	1,212	26,996
1	149	14	75	7	143	764	627	10,529
128	24	101	21	100	16	651	737	11,668
304	69	41	44	256	239	1,555	3,934	66,406
342	87	37	28	209	307	1,694	4,024	64,409
14	608	60	590	82	663	5,324	4,453	154,980
728	102	678	154	590	75	3,405	4,282	157,132
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	2	0	171
12	608	58	590	82	663	4,362	4,459	86,586
730	102	676	154	590	75	4,365	4,282	88,718

表-16 主要設備の運転時間(汚泥処理系、場外ポンプ場系)2

機 器 名			年 月	H30						
			4月	5月	6月	7月	8月	9月		
濃縮汚泥掻寄機				720	744	720	744	744	720	
濃縮汚泥ポンプ		1号		31	35	33	32	28	28	
		2号		34	29	31	31	31	32	
余剰汚泥供給ポンプ		1号		34	735	81	707	129	659	
		2号		684	9	635	33	614	58	
常圧浮上濃縮機				718	744	716	741	743	717	
濃縮汚泥移送ポンプ		1号		8	202	23	167	29	151	
		2号		195	3	171	10	146	16	
消化槽攪拌機		1号		719	744	716	744	744	718	
		2号		720	744	716	744	744	718	
		3号		719	744	716	744	744	718	
消化槽加温用 温水ヒーター		1号		0	0	0	2	0	0	
		2号		130	51	0	0	0	0	
汚泥循環ポンプ		1号		719	742	715	744	744	720	
		2号		718	741	714	744	740	720	
		3号		719	744	716	744	743	720	
脱水機供給 汚泥ポンプ		1号		0	90	110	105	77	92	
		2号		0	89	113	119	70	123	
		3号		125	57	0	0	0	0	
		4号		126	65	0	2	0	0	
		5号		205	209	163	180	195	158	
		6号		47	46	63	49	49	60	
		7号		255	274	225	231	245	215	
ベルトプレス脱水機		1号		252	122	0	2	0	0	
		2号		0	177	222	224	147	214	
		3号		252	255	225	229	244	217	
		4号		256	274	225	231	246	215	
消化ガス発電機		1号		720	744	717	728	733	705	
		2号		719	744	717	728	736	694	
		3号		708	744	697	521	177	689	
		4号		719	744	717	724	628	197	
新 関 ポ ンプ場	汚水ポンプ	1号		0	1	0	1	1	0	
		2号		370	286	354	377	379	289	
		3号		-	-	-	-	-	-	
	排水ポンプ	1号		0	0	4	0	0	386	
		2号		0	0	0	0	0	0	
小屋場ポンプ場 汚水ポンプ			1号		119	170	158	137	175	118
			2号		190	86	145	105	170	145
			3号		87	156	83	151	74	152
田島ポンプ場 汚水ポンプ			1号		113	157	149	132	167	109
			2号		186	84	141	104	159	135
			3号		96	178	94	176	85	158

※新関ポンプ場の汚水ポンプは更新工事によりNo. 1 が撤去、No. 3 が新設された。

※新関ポンプ場のNo. 2 排水ポンプは更新工事にて撤去された。

(単位 : 時間)

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度	累 計
744	720	744	744	672	739	8,755	8,744	75,246
35	33	34	31	39	37	396	335	7,323
28	31	35	32	33	41	388	325	9,143
9	606	57	572	81	657	4,327	3,435	82,854
732	101	676	154	591	80	4,367	5,263	83,627
741	708	733	726	672	738	8,697	8,698	166,029
2	153	14	153	19	176	1,097	868	16,674
157	24	160	33	131	17	1,063	1,082	16,685
741	714	744	732	671	738	8,725	8,752	101,182
743	714	744	737	668	738	8,730	8,754	132,207
741	714	744	736	672	738	8,730	8,747	162,145
9	168	56	70	58	33	396	396	37,302
0	50	53	58	55	38	435	170	20,329
742	710	735	743	672	735	8,721	8,745	103,582
743	713	744	744	671	735	8,727	8,731	126,213
742	714	744	743	672	736	8,737	8,753	143,110
15	35	129	180	134	147	1,114	1,204	19,126
6	30	138	143	132	145	1,108	1,104	18,943
90	91	113	161	130	153	920	707	19,992
87	83	140	156	131	141	931	680	19,143
155	180	212	188	201	240	2,286	2,121	29,497
55	42	71	135	72	61	750	622	13,480
208	142	0	0	0	0	1,795	2,731	28,639
177	174	218	317	261	294	1,817	1,385	39,809
21	65	266	323	265	292	2,216	2,298	39,581
211	222	283	323	273	301	3,035	2,742	42,829
208	142	0	0	0	0	1,797	2,735	28,652
355	345	710	664	566	682	7,669	8,183	32,352
629	425	397	707	592	703	7,791	7,569	32,742
722	693	705	685	615	686	7,642	7,983	32,742
698	705	705	691	622	676	7,826	7,493	32,660
35	0	0	0	-	-	38	5	4,391
298	280	202	194	149	69	3,247	3,314	52,208
-	-	17	72	114	280	483	-	483
169	417	680	541	403	372	2,972	5,016	13,847
0	0	0	0	-	-	0	0	30,881
219	123	306	99	125	84	1,833	1,799	25,560
127	170	132	200	103	242	1,815	1,602	22,055
79	109	33	138	159	71	1,292	1,618	24,395
197	108	204	134	136	146	1,752	1,618	30,997
121	139	76	141	77	155	1,518	1,480	26,957
89	146	147	145	171	110	1,595	1,777	12,979

表-17 電力使用量

新津浄化センター（契約種別：高圧季節別時間帯電力）

年 月		H30					
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
消費電力量 (kWh)		358,647	381,829	338,336	362,834	370,900	352,192
消化ガス発電量 (〃)		145,421	151,004	144,384	136,841	115,205	115,737
受電量 (〃)		213,226	230,825	193,952	225,993	255,695	236,455
汚水ポンプ (〃)		53,740	51,240	51,880	48,600	52,630	52,480
水処理 (〃)		116,847	121,359	117,146	126,264	118,850	111,242
ブロー (〃)		106,130	127,440	91,520	106,640	114,030	110,230
汚泥処理 (〃)		49,830	49,550	45,060	45,290	45,360	43,570
照明 (〃)		13,730	13,110	12,950	13,650	14,250	14,230
建築 (〃)		18,370	19,130	19,780	22,390	25,780	20,440
日平均消費電力量 (kWh/日)		11,955	12,317	11,278	11,704	11,965	11,740
受電	日平均受電量 (kWh/日)	7,108	7,446	6,465	7,290	8,248	7,882
	契約電力 (kW)	525	525	525	525	525	525
	最大電力 (〃)	420	417	386	420	460	463
	負荷率 (%)	71	74	70	72	75	71
流入水量 (m ³)		837,470	860,403	811,165	843,059	843,660	892,896
流入水量1m ³ 当りの電力量 (kWh/m ³)		0.428	0.444	0.417	0.430	0.440	0.394
流入水量1m ³ 当りの汚水ポンプ電力量 (〃)		0.064	0.060	0.064	0.058	0.062	0.059
流入水量1m ³ 当りのブロー電力量 (〃)		0.127	0.148	0.113	0.126	0.135	0.123

(注1)消費電力量は消化ガス発電機で発電された電力量を含んだものである。

新関ポンプ場（契約種別：高圧季節別時間帯別電力S）

年 月		H30					
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)		75	75	75	75	75	75
総受電量 (kWh)		27,629	26,592	27,004	27,136	27,679	28,430
流入水量 (m ³)		253,930	262,260	251,631	262,852	268,212	277,517

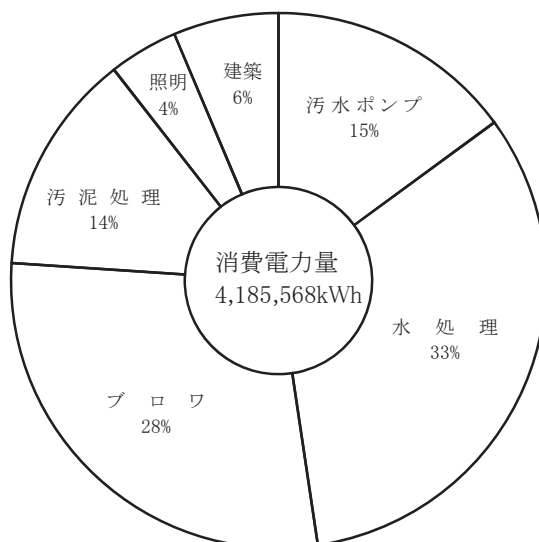
小屋場ポンプ場（契約種別：高圧季節別時間帯別電力S）

年 月		H30					
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
契約電力 (kW)		35	35	35	31	33	33
総受電量 (kWh)		8,470	9,210	8,850	9,350	9,580	9,500
流入水量 (m ³)		76,514	79,252	72,975	75,902	79,174	80,784

田島ポンプ場（契約電力42kW(200V) 契約電流30A(100V)）

年 月		H30					
項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月
総受電量 (kWh)		5,515	5,642	5,229	5,601	5,634	5,442

施設別電力量占有率



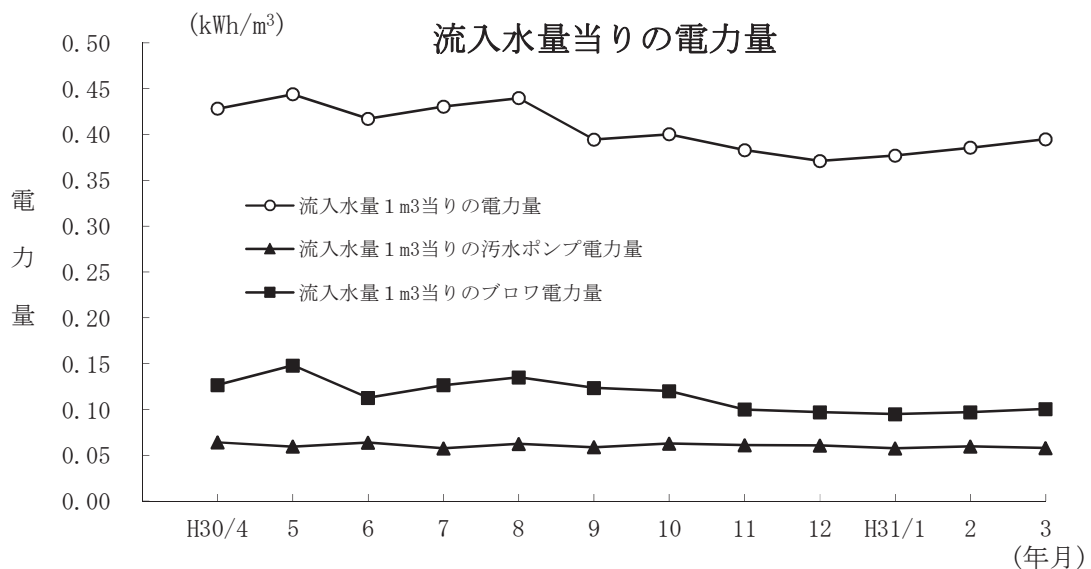
10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度
346,606	316,434	346,278	349,474	319,101	342,937	4,185,568	4,368,821
121,920	109,695	127,520	139,095	121,319	139,132	1,567,273	1,582,003
224,686	206,739	218,758	210,379	197,782	203,805	2,618,295	2,786,818
54,330	50,580	56,620	53,390	49,330	50,230	625,050	722,110
110,776	104,294	106,618	110,614	103,941	121,477	1,369,428	1,462,771
103,920	82,650	90,580	88,040	80,270	87,250	1,188,700	1,216,420
43,350	45,910	48,310	49,760	45,390	49,500	560,880	564,780
14,370	14,660	16,480	16,900	15,480	15,320	175,130	183,970
19,860	18,340	27,670	30,770	24,690	19,160	266,380	218,770
11,181	10,548	11,170	11,273	11,396	11,062	※ 11,972	※ 11,969
7,248	6,891	7,057	6,786	7,064	6,574	※ 7,638	※ 7,635
525	525	525	525	525	525	-	-
408	451	417	436	420	451	-	-
74	64	71	65	70	61	-	-
865,913	826,442	933,240	926,950	827,622	868,498	10,337,318	10,733,406
0.400	0.383	0.371	0.377	0.386	0.395	※ 0.405	※ 0.407
0.063	0.061	0.061	0.058	0.060	0.058	※ 0.060	※ 0.067
0.120	0.100	0.097	0.095	0.097	0.100	※ 0.115	※ 0.113

※は平均

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度
75	71	71	71	71	71	-	-
27,660	28,121	29,308	29,369	26,070	26,370	331,368	388,292
266,510	251,372	277,376	285,903	258,448	270,279	3,186,290	3,278,849

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度
33	33	33	33	33	33	-	-
9,330	9,340	9,560	9,270	8,310	8,950	109,720	110,040
78,910	76,711	84,358	83,926	74,190	77,743	940,439	977,331

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前年度
5,587	5,353	5,782	5,831	5,308	5,656	66,580	67,274



表－18 燃料、上水等使用量

機 器 名		年 月	H30 4月	5月	6月	7月	8月	9月
白灯油	ストーブ用	(L)	0	0	0	0	0	0
A重油	消化槽加温用ヒーター	(L)	0	0	2	19	0	0
	機械棟自家発電機	(L)	3	3	2	2	1	2
	新関P場自家発電機	(L)	30	33	34	34	38	34
軽 油	小屋場P場自家発電機	(L)	2	2	2	2	2	2
	田島P場自家発電機	(L)	0	2	0	5	0	2
プ ロ パ ン ガ ス		(m ³)	37	38	30	29	31	24
上 水	新津浄化センター	(m ³)	213	221	223	344	459	366
	新関ポンプ場	(m ³)	185	234	171	193	160	161
	小屋場ポンプ場	(m ³)	0	1	0	0	1	0
	田島ポンプ場	(m ³)	0	0	0	0	0	0
消化 ガス	発生ガス量	(m ³)	83,545	85,196	75,530	78,096	76,041	71,375
	余剰ガス量	(m ³)	2,718	4,804	1,348	6,639	16,028	12,334
	有効利 用ガス 量	消化槽加温 ヒーター (m ³)	6,919	2,620	13	20	27	0
		消化ガス発 電 (m ³)	73,718	77,772	74,498	71,219	59,948	59,048
再利 用水	ストレーナー水	(m ³)	0	9	0	5	0	8
	砂ろ過水	(m ³)	22,197	23,005	20,995	22,068	20,737	20,751
脱 硫 剤		(kg)	0	400	280	480	480	480
ポリ硫酸第二鉄		(kg)	12,228	8,712	17,142	21,134	20,088	20,539

10月	11月	12月	H31 1月	2月	3月	合 計	前 年 度
0	0	77	100	203	18	398	3,433
0	1	519	3,314	2,988	1,229	8,072	11,605
2	2	0	0	538	161	716	28
30	35	29	34	29	38	398	423
2	3	2	2	2	2	25	31
0	3	0	3	0	3	17	17
33	47	48	36	39	39	431	419
225	232	232	224	219	235	3,193	1,977
146	126	127	127	119	111	1,860	2,470
1	1	4	4	1	1	14	5
0	0	0	0	0	0	0	0
66,301	78,668	72,246	70,564	59,476	71,331	888,369	808,094
4,131	10,933	4,966	469	332	38	64,740	14,155
480	12,784	5,260	1,902	0	2,080	32,105	11,809
61,698	54,857	62,249	68,120	59,135	69,300	791,562	782,051
0	13	909	5,992	4,081	11	11,028	47,882
23,516	21,276	20,143	23,494	21,640	23,230	263,052	233,959
0	880	480	640	0	0	4,120	3,600
15,646	3	0	4,202	11,546	0	131,240	411,813

(2)設備の故障状況

表－19 故障発生状況

設備	発生日	設備名	故障状況	原因	処置
設 沈 砂 池 ・ ポ ン プ 備	H30.6.11	No.1－2揚砂ポンプ	絶縁低下	経年劣化	使用禁止
	H30.8.30	細目除塵機用し渣破碎機	ドライブユニットモーター部より異音	経年劣化	モーターのベアリング交換
	H31.2.14	し渣破碎機	重故障発生	し渣の噛み込み	し渣除去
水 処 理 設 備	H30.4.16	3～5系終沈用雑用水配管	漏水	経年劣化	配管の交換
	H30.5.23	消泡水配管	漏水	経年劣化	業者修繕で対応
	H30.7.5	No.1消化ガスブロワ	異音	経年劣化	業者修繕で対応
	H30.11.21	No.2ブロワ	磁気軸受制御装置(MBC)基板の損傷	不明	業者にてMBC基板交換
汚 泥 処 理 設 備	H30.4.4	No.2消化槽攪拌機減速機	振動が高く、異音発生	経年劣化	業者修繕で対応
	H30.5.2	A－3脱水機	下ろ布に亀裂	経年劣化	上・下ろ布の交換
	H30.5.9	常圧浮上用No.1空気圧縮機	安全弁動作不良	経年劣化	安全弁交換
	H30.5.14	A－1脱水機	上ろ布に亀裂	経年劣化	ろ布の交換
	H30.5.31	A－4脱水機混和槽ドレンバルブ	開閉が困難	経年劣化	バルブ交換
	H30.6.18	No.3消化槽攪拌機	異音	経年劣化	経過観察
	H30.7.31	No.2ケーキホッパの左ゲート	リミットスイッチ不良	経年劣化	リミットスイッチ交換
	H30.8.10	A－2脱水機	ローラーベアリングより異音	経年劣化	ベアリング交換
	H30.8.18	No.2温水ヒーター	現場盤「故障一括」表示	経年劣化	マイコンを更新
	H30.9.26	消化汚泥受槽攪拌機	地絡、絶縁不良	経年劣化	緊急修繕にて対応
	H30.9.26	A－4脱水機	ベアリング破損	経年劣化	ベアリング交換
	H30.12.20	A－2脱水機	ローラーベアリング3箇所破損	経年劣化	ベアリング交換
	H31.1.22	A－4脱水機	ローラーベアリング破損	経年劣化	ベアリング交換
	H31.2.10	No.1, 2温水ヒーター	オイルサービスタンクレベル異常低	燃料移送配管の凍結	配管にお湯をかけて復旧
	H31.2.22	No.2温水ヒーター	バーナー装置内にオイル溜まり	経年劣化	経過観察
	H31.2.24	重力濃縮汚泥配管	流量があまり出ない	汚泥堆積	配管内清掃を予定
	H31.2.28	No.2汚泥循環ポンプ	Vベルト2本破断	経年劣化	Vベルト交換

設備	発生日	設 備 名	故 障 状 況	原 因	処 置
設汚 泥 処 理	H31.3.4	No.1汚泥供給ポンプ	圧力高	チャッキ弁のつまり	し渣の除去
	H31.3.7	No.1汚泥循環ポンプ	過負荷	し渣のからみ	し渣の除去
電 気 ・ 計 装 ・ 発 電 設 備	H30.4.3	No.4返送ポンプ、 No.3, 4返送吐出弁	マグネットスイッチより 異音	経年劣化	業者修繕で対応
	H30.7.15	No.2自家発電機	自動制御減圧弁の異常	経年劣化	減圧弁交換
	H30.9.13	4系MLSS計	洗浄用電動弁故障	経年劣化	電動弁交換
	H30.9.19	No.1, 2返送汚泥ポンプ コントロールセンター	マグネットスイッチより 異音	経年劣化	マグネットスイッチを交換
	H31.2.28	No.1流入渠水位計	ケーブル断線	ケーブルのゆるみ	業者修繕で対応
場 外 ポ ン プ 場	H30.6.20	小屋場ポンプ場UPS ファン	ファン異常	経年劣化	UPS本体交換
	H30.8.8	小屋場ポンプ場テレ メーター親局	VCT・UPS交換作業 の停電後、捜査不可	不明	業者修繕で対応
	H30.8.20	新関ポンプ場 脱臭ファン、 ホッパ室吸込みダ ンパ用アクチュエータ	開にできない	経年劣化	アクチュエータ交換
	H30.9.7	新関ポンプ場ポンプ 室給気ファン	ピローブロック用アングル 破損	経年劣化	更新時、対応予定
	H31.2.19	新関ポンプ場直流電 源盤	「受変電制御」ブレー カー二次側絶縁低下	経年劣化	更新時、対応予定
そ の 他	H30.8.1	ブロワ室送風機	ピローブロック破損	経年劣化	ピローブロック交換
	H30.8.17	A-2脱臭ファン	小プーリーが摩耗	経年劣化	プーリー交換
	H31.2.20	機械棟高架水槽	機械用高架水槽の一 部にヒビ	経年劣化	コーキング材で補修

表－20(1) 設備の修繕・改良状況《機械》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
エアタン流入水路蓋修繕	H30.4	(株)松田工業所	エアタン流入水路の蓋を固定
1, 2系終沈流出水路グレーチング交換修繕	H30.6	(株)松田工業所	1, 2系終沈流出水路のグレーチング交換
No.1温水ヒーターダンパモーター交換修繕	H30.7	(株)ヒラカワ	No.1温水ヒーターのダンパモーター交換
新関ポンプ場 No.1排水ポンプ分解整備	H30.9	(株)環境マシナリーサービス	新関ポンプ場のNo.1排水ポンプ分解整備
No.2消化槽攪拌機減速機修繕	H30.10	轟産業(株)	攪拌機減速機の取り替え
消化汚泥受槽攪拌機緊急修繕	H30.10	三機工業(株)	消化汚泥受槽攪拌機の分解整備
電気室ドアノブ修繕工事	H30.10	(株)諸橋工務店	池上電気室のドアノブ交換
消化ガス発電機No.1, 2ガス昇圧ブロワ修繕	H30.11	(株)大原鉄工所	No.1, 2ガス昇圧ブロワの分解整備
No.1, 2温水ヒーターマイコン交換修繕	H30.11	(株)ヒラカワ	No.1, 2温水ヒーターのマイコン交換修繕
No.2温水ヒーター小型ウルトラビジョン交換	H30.11	(株)ヒラカワ	ウルトラビジョン不良のため交換
新関ポンプ場 No.1排水ポンプガイドホルダー修繕	H31.1	(株)環境マシナリーサービス	No.1排水ポンプ用ガイドホルダーの交換
No.2ブロワMBC基板交換修繕	H31.2	三機工業(株)	MBC基板故障のため、交換
No.4脱水機上部ろ布緊張装置シリンダー交換 緊急修繕	H31.3	三機工業(株)	上部ろ布緊張装置シリンダーが不良のため、交換
小屋場ポンプ場No.1汚水ポンプ分解整備	H31.3	敦井産業(株)	No.1汚水ポンプの分解整備
汚泥スクリーン設備グレーチング交換修繕	H31.3	(有)増嶋工業	グレーチングが劣化のため交換
池上消泡水配管交換修繕	H31.3	(有)増嶋工業	配管より漏水のため、配管交換
4, 5エアタン流入水路開口部修繕	H31.3	(有)増嶋工業	開口部が腐食のため、受枠の交換
防液堤製作工事	H31.3	(株)永井鉄工所	機械濃縮棟ポリ鉄タンク用仮防液堤の製作工事

表－20(2) 設備の修繕・改良状況《電気》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
プラントコントローラ(COT-1)	H30.4	シンフォニアエンジニアリング(株)	機械棟2階プラントコントローラ基板交換
No.2消化ガス発電排気弁取替修繕	H30.4	(株)大原鉄工所	消化ガス発電の排気弁を交換
No.3消化ガス発電排気弁取替修繕	H30.4	(株)大原鉄工所	消化ガス発電の排気弁を交換
コントロールセンタ(CC-5)修繕返送P3, 4	H30.6	シンフォニアエンジニアリング(株)	コントロールセンタの構成部品交換
沈砂池ポンプ棟電気室照明取替修繕	H30.6	(株)興電社	沈砂池ポンプ棟電気室の照明をLEDに交換
ポンプ井水位計修繕	H30.6	(株)菱電社	ポンプ井水位計の修繕
中央UPSパワーユニット取付修繕	H30.7	(株)興電社	中央UPSパワーユニット取付
No.2非常用発電機減圧弁取替修繕	H30.8	(株)ハイメックスキタヤマ	No.2非常用自家発電機始動用空気減圧弁交換
誘導灯取替修繕	H30.10	星防災設備(株)	消防点検で指摘された誘導灯取替

表－20(2) 設備の修繕・改良状況《電気》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
No.1流入渠水位計取付修繕	H30.10	JFEアドバンテック(株)	劣化のため水位計取替
コントロールセンタ(CC-5)修繕 返送P1	H30.11	シンフォニアエンジニアリング(株)	コントロールセンタの構成部品交換
機械棟3階電気室照明設備修繕	H30.11	(株)興電社	蛍光灯からLEDに取替
誘導灯取替修繕	H30.11	星防災設備(株)	消防点検で指摘された誘導灯取替
水質試験室照明器具取替修繕	H30.11	(株)興電社	蛍光灯からLEDに取替
初沈汚泥濃度計取付修繕	H30.11	JFEアドバンテック(株)	故障した濃度計の取替
更衣室照明修繕工事	H30.11	(株)興電社	蛍光灯からLEDに取替
コントロールセンタ(CC-5)修繕 返送P2	H30.12	シンフォニアエンジニアリング(株)	コントロールセンタの構成部品交換
No.1流入渠水位計取付修繕	H30.12	JFEアドバンテック(株)	更新工事のため、新たに取付け
田島ポンプ場誘導灯取替修繕	H31.2	星防災設備(株)	消防点検で指摘された誘導灯取替
ハロン消化設備ダンパー復帰弁 箱取替修繕	H31.2	浅野防災設備工業(株)	消防に指摘のあったダンパー復帰弁 箱取替
流入渠水位計修繕	H31.3	JFEアドバンテック(株)	ケーブル切断のため、センサー・ ケーブル交換

表－20(3) 設備の修繕・改良状況《土木》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
3号幹線マンホールNo.20 蓋枠交換 修繕	H30.8	山隆リコム(株)	がたつきがあるため、蓋枠を交換
1号幹線マンホールNo.9蓋枠交換修 繕	H31.3	山隆リコム(株)	開かずのマンホールだったため、蓋 枠を交換

表－20(4) 設備の修繕・改良状況《庁舎》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
管理棟網戸張替修繕	H30.6	(株)諸橋工務店	劣化していた網戸張替
機械棟工作室 エアコン設置工 事	H30.8	斎藤電機(株)	作業環境改善(熱中症対策)としてエ アコンを設置

表－20(5) 設備の修繕・改良状況《特定修繕》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
小屋場ポンプ場No.3汚水ポンプ 分解整備	H30.12	日本フローサーブ(株)	定期分解整備
No.3汚水ポンプ分解整備	H31.3	(株)コバリキ	定期分解整備

表－20(6) 設備の修繕・改良状況《公共・県単》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
沈砂池ポンプ棟ホップ更新機械 設備工事	H31.3	前澤工業(株)	沈砂池ポンプ棟ホップ、流入ゲート 類の更新
新関ポンプ場主ポンプ更新機械 設備工事	H31.3	昱工業(株)	No.1主ポンプの更新
新関ポンプ場沈砂池更新機械設 備工事	H31.3	(株)大原鉄工所	沈砂池設備の更新

表－20(6) 設備の修繕・改良状況《公共・県単》

件 名	竣 工 月	業 者	修 繕 内 容 等
無停電電源装置更新工事	H31.1	昱工業(株)	沈砂池ポンプ棟直流電源盤・機械棟無停電電源装置更新
自家発電設備更新工事	H31.3	三菱電機(株)	非常用自家発電設備(1号ディーゼル発電機500kVA他)更新
沈砂池ポンプ棟ホッパ更新電気設備工事	H31.3	第一電設工業(株)	沈砂池流入ゲート現場操作盤更新、コントロールセンタ・補助継電器盤機能増
監視制御設備更新工事	H31.3	シンフォニアテクノロジー(株)	ポンプ場遠方監視制御盤(親子局)・場外用PI/Oコントローラ盤更新、LCD監視制御装置機能増設
場内入出力装置更新工事	H31.3	第一電設工業(株)	沈砂池ポンプ棟・機械棟PI/Oコントローラ盤更新、水処理棟PI/Oコントローラ盤機能増設、沈砂池ポンプ棟・機械棟・水処理棟計装変換器盤機能増設
新関ポンプ場沈砂池更新電気設備工事	H31.3	(株)菱電社	監視盤・計装変換器盤・コントロールセンタ・補助継電器盤・現場操作盤7面・計装機器8組・無停電電源装置更新
新関ポンプ場主ポンプ更新電気設備工事	H31.3	(株)八重電業社	汚水ポンプ盤3面・コントロールセンタ・補助継電器盤・現場操作盤5面更新
新津処理場 植栽移植工事	H30.8	グリーン産業(株)	植栽工(移植)1式
新津処理場 流入渠耐震化仮設道路設置工事	H30.10	(株)武藤建設	迂回路49m
新津1号幹線 管渠耐震化29-2工事	H30.9	(株)テックアサヒ	1号幹線No.30～31 管渠更生193m・人孔と管渠接続部の耐震化2箇所
新津1号幹線 管渠耐震化29-3工事	H30.10	(株)新潟藤田組	1号幹線No.28～29 管渠更生171m・人孔と管渠接続部の耐震化2箇所
新津1号幹線 管渠耐震化30-1工事	H31.3	(株)近藤組	1号幹線No.29～30 管渠更生184m・人孔と管渠接続部の耐震化2箇所

(3)設備の点検状況

日常業務(日点検、週点検、月点検)以外の委託点検(分解点検を含む)、及び自主点検実施状況は表-21、表-22のとおり。

表-21 委託点検

名 称	実 施 年 月 日	内 容
消防用設備保守点検	H30.7.11～7.13 H31.1.29～1.31	浄化センター、新関ポンプ場、小屋場ポンプ場、田島ポンプ場 消防設備の外観、機能、総合点検
高圧受変電設備 保守点検	H30.6.20 H30.6.27	浄化センター、新関ポンプ場及び小屋場ポンプ場 高圧設備の絶 縁抵抗・接地抵抗測定及び継電器試験
負担金算定用流量計 計測装置保守点検	H30.6.15、6.26	浄化センター処理水流量計及び新関ポンプ場排水ポンプ、汚水ポ ンプ流量計 各機器単体の入出力・システムの総合特性点検、検 出器清掃
消化ガス発電設備 保守点検	H30.7.11～7.12 H30.12.25～12.26	No.1,2定期点検(42ヶ月点検) No.3,4定期点検(42ヶ月点検)
活性炭交換	H31.2.26	機械棟 活性炭吸着塔A-1, A-2
ボイラー排ガス検査	H30.12.27 H31.3.22	No.1消化槽加温ヒーター(消化ガス、A重油:各1回)
危険物貯蔵施設 保守点検	H30.11.21	浄化センター 機械棟A重油(1基) 新関ポンプ場A重油(1基) 加圧法、微加圧法
貯水槽保守点検	H30.7.25	飲料水用受水槽(機械棟)、中継高架水槽(機械棟)、中継水槽(管 理棟)

表-22 自主点検

	名 称	内 容
し尿受入施設	し尿受入設備点検	破砕ポンプのオイル交換、バルブのグリスアップ、コンプレッサー点検、液位計の点検
	希釈・圧送設備点検	希釈水ポンプ、圧送ポンプ、循環ポンプのオイル交換
新津浄化センター	沈砂池設備点検	各ゲートグリスアップ、各減速機オイル交換、沈砂し渣搬出機蛇行調整、ワイヤー径測定、沈砂掻揚機のシュー・チェーン・スプロケットの摩耗調査及びたるみ調整
	汚水ポンプ設備点検	軸受部(オイル交換、グリスアップ、振動、騒音、軸受温度測定各速度での運転記録)、電動機(ブラシ残量測定)
	最初沈殿池設備点検	汚泥掻寄機・各ゲートグリスアップ、各ポンプ(オイル交換、芯ずれ、振動、温度測定、封水断)、スカム分離機清掃
	反応タンク設備点検	空気バランス調整、各ゲートグリスアップ
	最終沈殿池設備点検	汚泥掻寄機、各ゲートグリスアップ、掻寄機水中部摩耗測定、封水断、シャープピン断点検、各ポンプオイル交換、芯ずれ、振動、温度測定
	送風機設備点検	軸受部グリスアップ、振動、騒音、軸受温度、芯ずれ、各ポンプオイル交換
	塩素混和池設備点検 放流設備点検	次亜塩注入ポンプオイル交換、吐出量実測、流入ゲート及び排水樋門動作点検、補修塗装
	用水設備点検	補機点検、受水槽、高置水槽点検、各ポンプオイル交換、振動、騒音測定、オートストレーナー点検
	汚泥処理設備点検	汚泥掻寄機オイル交換、グリスアップ、振動測定、各ポンプオイル交換、振動、温度測定、ガス攪拌ブロワの振動・温度測定・騒音測定
	機械濃縮設備点検	浮上装置点検、各ポンプオイル交換、振動・温度測定、凝集剤溶解槽点検、余剰汚泥・濃縮汚泥貯留槽攪拌機点検、各部温度測定各部オイル交換
	消化槽設備点検	汚泥界面測定、発生ガス圧力測定、機械攪拌機オイル交換・振動・軸受温度測定、消化槽安全弁開放点検
	ガス貯留設備点検	脱硫剤交換、各部圧力測定、ガス貯留ホルダーのバランス・シール隙間測定、余剰燃焼装置振動、軸温度測定
	脱水設備点検	各部オイル交換、芯ずれ、振動、温度測定、グリッド交換、各部グリスアップ
	消化ガス発電設備	オイル・ラジエーター液補充、循環冷却水ポンプ点検、制御盤点検
	床排水ポンプ点検	オイル交換、ピット部清掃
	電気室盤内点検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計装設備点検	各流量計・濃度計・水位計・圧力計の出力確認、DO計隔膜・内部液交換、MLSS計校正、濃度計校正、pH計校正
	直流電源装置点検	浮動、均等充電電圧測定、比重、液温測定、均等充電試験
	非常用自家発電設備点検	各ポンプ・コンプレッサー点検、振動測定・自動起動試験・負荷試験、オイル交換
	絶縁抵抗測定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備

	名 称	内 容
セ ン タ ー	ボイラー法定自主点検	本体・燃焼装置・自動制御装置、付属装置及び付属品
	第2種圧力容器法定自主点検	各コンプレッサー、空気タンク
	建 築 付 帯 設 備 点 検	処理水受水槽、高置水槽点検、給排気ファン点検
	電気ケーブルマンホール点検	マンホール内点検
新 関 ポ ン プ 場	沈 砂 池 設 備 点 検	各ゲートグリースアップ、各減速機オイル交換、沈砂し渣搬出機蛇行調整、ワイヤー径測定、沈砂掻揚機のシュー・チェーン・スプロケットの摩耗調査及びたるみ調整
	汚 水 ポ ン プ 設 備 点 検	軸受部(オイル交換、グリスアップ、振動、騒音、軸受温度測定各速度での運転記録)、電動機
	床 排 水 ポ ン プ 点 検	オイル交換、ピット部清掃
	電 気 室 盤 内 点 検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計 装 設 備 点 検	流量計・水位計・重量計の出力確認
	直 流 電 源 装 置 点 検	浮動、均等充電電圧測定、比重、液温測定、均等充電試験
	非常用自家発電設備点検	各ポンプ・コンプレッサー点検、振動測定・自動起動試験・負荷試験、オイル交換
	絶 縁 抵 抗 測 定	各機器、低圧幹線、建築付帯設備
	危 険 物 施 設 及 び 設 備	危険物貯蔵地下タンクの漏洩、計測装置、電気設備、標識点検
小 屋 場 ポ ン プ 場	建 築 付 帯 設 備 点 検	処理水受水槽、高置水槽点検、給排気ファン点検
	電気ケーブルマンホール点検	マンホール内点検
	汚 水 ポ ン プ 設 備 点 検	軸受部オイル交換、インペラー摩耗調査
	電 気 室 盤 内 点 検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
	計 装 設 備 点 検	流量計・水位計の出力確認
田 島 ポ ン プ 場	絶 縁 抵 抗 測 定	各機器、低圧幹線
	電気ケーブルマンホール点検	マンホール内点検
	汚 水 ポ ン プ 設 備 点 検	軸受部オイル交換、インペラー摩耗調査
	電 気 室 盤 内 点 検	高圧盤目視点検、計装盤目視点検
幹 線 管 渠	計 装 設 備 点 検	流量計・水位計の出力確認
	絶 縁 抵 抗 測 定	各機器、低圧幹線
幹 線 管 渠	幹 線 管 渠 点 検	枠と路面の段差、枠の周りの路面欠損、枠の損傷、蓋の腐食、ロック錠の破損、滑り止め摩耗